

修理・お取り扱いのご相談は
まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記 TOTO 窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.43～48)をご確認ください。
お問い合わせの際は、商品名・品番をご連絡ください。



商品のお問い合わせは

TOTO (株) お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00（夏期休暇・年末年始を除く）



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターへ

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休（一部地域を除く）

営業時間：9:00～18:00



交換部品・別売品のご購入は

TOTO メンテナンス (株) TOTO パーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 10:00～18:00

（夏期休暇・年末年始を除く）



※インターネットでの部品購入は TOTOWeb ショップへ（24 時間受付）

<http://www.toto.jp/ec/html/index.htm>

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細は TOTO ホームページをご覧ください。

愛情点検

長年ご使用のウォシュレットの点検を！



こんな症状はありませんか？

- 水漏れする（配管接続部、ウォシュレット本体）
- ウォシュレット本体や便座にひびや割れが入っている
- 異常な音やこげ臭いにおいがする
- 電源コードを動かすと電源が切れたり入ったりする
- 電源プラグや電源コードが異常に熱い
- ウォシュレット本体や操作部が異常に熱い
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ず TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターにご相談ください。

※ 異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

この印刷用紙下データは、重慶商がいて多数雇用企業 サンクア TOTO (株) で作成しました。
「TOTO グループ」は障がい者雇用の推進に努力しております。



こちらからはご愛用者登録はできません。
（メーカー管理用です。）

TOTO 株式会社

TOTO ホームページ <https://jp.toto.com>

2019.6.24
D07481R

TOTO

取扱説明書 保証書付

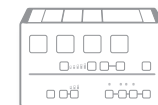
有料で延長保証できます。

49 ページ

ウォシュレット。

一体形便器 ZJ2・ZJ1・ZR2・ZR1

「ウォシュレット」は TOTO 株式会社の登録商標です。



ZJ2
CES(TCF)9153 型

ZJ1
CES(TCF)9151 型

ZR2
CES(TCF)9157 型

ZR1
CES(TCF)9155 型

ZJ2
CES(TCF)9152 型

ZJ1
CES(TCF)9150 型

ZR2
CES(TCF)9156 型

ZR1
CES(TCF)9154 型



- このたびは、本製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書に、取付店名、取付日などが記入されていることを必ずお確かめください。

ご使用の製品名・品番をご確認ください。

製品名・品番を
便ふた裏に記載しています。

製品名
品番



お使いの機種によって使える機能が異なります。

もくじ

お使いの機種をご確認のうえ、このチェック欄にチェック☑してください。

■品番体系について



機能		製品名(機種)	ZJ2	ZJ1	ZR2	ZR1	参照ページ
		お使いの機種	CES(TCF)9153型	CES(TCF)9151型	CES(TCF)9157型	CES(TCF)9155型	
基本機能	洗う	おしり洗浄					16
		やわらか洗浄	●	●	●	●	
		ビデ洗浄					
	洗いかたを変える	洗浄位置調節					
		水勢調節	●	●	●	●	
		ムーブ洗浄					
温度を変える	温度調節	●	●	●	●	18・19	
せいけつ機能	においをとる	脱臭	●	●	●	●	14
	汚れをつきにくくする	プレミスト	●	—	●	—	
便利機能	水を流す	リモコン便器洗浄	●	●	●	●	17
		オート便器洗浄 ^{※1}	●	●	●	●	14
	便座を温める	暖房便座	●	●	●	●	—
	節電する	おまかせ節電	●	●	●	●	20・21
タイマー節電		●	●	●	●		
お手入れする	お掃除リフト	お掃除リフト	●	—	●	—	33
		便ふた着脱					34
		ノズルそうじ	●	●	●	●	35
		抗菌					50

※1 立って使用したときはオート便器洗浄しません。



(図は手洗い付)

自動でせいけつ機能がはたらきます。
(詳しくはP.14・15)

	座る	立ち上がる
便器内においをとる	脱臭	オートパワー脱臭
便器内の汚れをつきにくくする	プレミスト ^{※2}	

※2 「プレミスト」機能がある場合のみ

安全上のご注意	4	はじめに
使用上のお願い	8	
各部のなまえ	10	
準備	12	

基本の使いかた	14	使いかた
●オート機能のはたらき	14	
脱臭 / オート便器洗浄 プレミスト		
●リモコンを使う	16	
温度調節(便座 / 温水)	18	
節電機能	20	
いろいろな使いかた	24	
●設定一覧	24	
●オート機能	26	
●その他設定	29	

お手入れ	30	お手入れ
●電源プラグ	30	
●ウォシュレット本体	31	
●便器	32	
●本体のすき間	33	
●脱臭フィルター	35	
●ノズル	35	
ノズルそうじ		
●給水フィルター付水抜栓	36	
●給水フィルター(便器)	37	

こんなときは	38	必要なとき
●停電で水が流せないとき	38	
●断水で水が流せないとき	39	
●リモコンで操作できないとき (電池交換)	39	
●脱臭が弱くなったとき	40	
●凍結予防をするとき	41	
●長期間使わないとき	42	
故障かな?と思ったら	43	
アフターサービス	49	
仕様	50	
重大事故防止のお願い	51	
交換部品 / 別売品	52	
製品の安全使用 / ご愛用者登録	53	
定期的な点検	54	
保証書	55	

安全上のご注意

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、正しくお使いください。

表示と意味



警告

死亡や重傷を負う可能性がある内容です。



注意

傷害や物的損害が発生する可能性がある内容です。



してはいけない
禁止の内容です。



必ず実行していただく
強制の内容です。

警告

故障したままで
使いつづけない！

■故障したときは、

電源プラグを抜き、
止水栓を閉める



※付属の開閉工具をご使用ください。

- 故障とは
配管や製品からの水漏れ、ひび割れ、異音や異臭、発煙、製品が異常に熱い、便座クッションのはずれ、便器の詰まりなど
- 故障したまま使いつづけると
火災、感電、発熱、ショート、けがや室内浸水の原因になります。

■設置するときは…

- 車輜や船舶などの移動体に設置しない
(火災、感電、ショート、故障や、便座、便ふた、ウォシュレット本体などがはずれて落下することによるけがの原因)

■お使いのときは…

- 飲用可能な水以外は使わない
(故障や皮膚の炎症などの原因)

■お使いのときや

お手入れ、点検のときは…

- ウォシュレット本体や電源プラグに、水やお湯、洗剤をかけない
(火災や感電、発熱、ショート、製品の割れによるけがや室内浸水の原因)

■お手入れや点検のときは…

- 逆流防止装置は、定期点検する
(水が逆流し、人体に影響をおよぼす原因)
⇒アフターサービス「定期点検のすすめ」(P.49)

火災、感電、
発熱、ショートを
防ぐために

■電源コード、電源プラグなどは…

- ぬれた手で抜き差ししない
- 雷が発生しているときは、触れない
- 破損するようなことをしない
 - ・引っ張る、ねじる、無理に曲げる、傷をつける、加工する、加熱する、重いものを載せる、束ねる、挟み込む、など
- ガタついているコンセントは使わない
- コンセントや配線器具の定格を超えて使わない
 - ・たこ足配線など

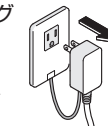


- 指定の電源(交流 100V)以外で使わない
- 給水ホースと電源プラグ・コンセントを接触させない
(結露などによる、火災や感電の原因)

- 電源プラグの刃などについたほこりは、定期的に取り除く
 - ・プラグを抜き、かわいた布でふいてください。



- 根元まで差し込む
- 抜くときは、電源プラグ本体を持つ
 - ・コードを引っ張ると、プラグやコードが傷みます。



- コンセントに差し込む際、電源プラグにアース線を挟み込まないようにする
(ショートの原因)



■設置するときは…

- 浴室など、湿気の高い場所に設置しない
- アース(D種接地)工事は、必ずする
(故障・漏電時の感電の原因)
・工事は、お近くの工事店に依頼してください。

■お使いのときや、
お手入れ、点検のときは…

- たばこなど、火気類を近づけない
- 分解や修理、改造はしない

■お手入れや点検のときは…

- 必ず電源プラグをコンセントから抜く
(感電や誤作動による故障の原因)

身体への影響を
防ぐために

■お使いのときは…

- 便座に長時間座らない
(低温やけどの原因)
 - ・低温やけどを防ぐために、次のようなかたが使うときは、周囲のかたが、便座の温度を「切」にしてください。
[自分で温度調節できないかた] お子様、お年寄りなど、病気のかた、身体の不自らかた
[眠り込むおそれのあるかた] かぜ薬など眠気を誘う薬の服用、深酒、疲労の激しいかたなど
- 化学療法を受けているかた、免疫不全症のかたなど、極度に免疫力が低下して医師の治療を受けているかたは、ご使用に際し医師に相談する
 - ・身体への著しい障がいまねくおそれがあります。
- 電池の液が漏れて、身体や衣服に付着したときは、きれいな水で洗い流す
(目や皮膚の障がいまねく原因)

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 注意

水漏れや 室内浸水を 防ぐために

■水漏れが発生したときは…

- 止水栓を閉める

■お使いのときは…

- 給水ホースを曲げない、つぶさない、カッターなどで傷つけない
- 汚物・トイレトーパー以外のものや、大量のトイレトーパーを流さない
- 結露防止カバーは取りはずさない※2 (結露水が床をぬらすおそれ)
- 便器が詰まったときは、水を流さない
- タンクが満水になる前に水を流さない (便器が詰まることにより、汚水があふれて室内浸水したり、便器洗浄不良になる原因)
- 使ったあとは、必ず水を流す (便器が詰まることにより、汚水があふれて室内浸水したり、便器洗浄不良になる原因)
- 便器が詰まったときは、電源プラグを抜き、詰まりをとる (オート便器洗浄がはたらくと、汚水のあふれによる室内浸水の原因)
 - 市販の詰まり除去用の器具 (商品名：ラバーカップなど) を使ってください。
- 便器やタンク、給水管や止水栓の結露は、かわいた布でふき取る (結露水が、床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれ)
 - トイレの換気を行うと、結露しにくくなります。

■お手入れのときは…

- 止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルターや給水フィルター付水抜栓を取りはずさない (水が噴き出す原因)
- 給水フィルターや給水フィルター付水抜栓を取りはずした場合は、確実に締める

■外気温が0℃以下になるときは…

- 凍結による破損の予防をする (ウォシュレット本体内部や給水管が凍結すると、内部の部品が破損し、水漏れの原因)
 - 暖房するなどしてトイレを暖めてください。

けがを 防ぐために

■お使いのときは…

- 破損部はさわらない
- お掃除リフトでウォシュレット本体が上がった状態で使用しない※1
- お掃除リフトでウォシュレット本体を下げるときは、本体と便器のすき間に指を入れない※1
- ウォシュレット本体がガタついた状態で使用しない (ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ)

※1 お掃除リフト機能がある場合のみ

※2 結露防止カバーがある場合のみ

次のことにもご注意ください

■お使いのときは…

- 強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない (割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下することによるけがの原因。製品が破損して、けがや室内浸水の原因)
- 便器の中に熱湯を注がない (便器が破損して、けがや室内浸水の原因)
- 手洗いボウル (手洗い付の場合) で石けん類は使用しない (タンク内部に石けん成分が付着し、室内浸水や、止水・便器洗浄不良の原因)
- 手洗いボウル (手洗い付の場合) の中に、物を置かない (手洗いボウル (手洗い付の場合) から水があふれたり、飛び散ることによる室内浸水や、タンク内に物が落ちることによる便器洗浄不良の原因)
- 手洗いボウル (手洗い付の場合) の中に、洗剤 (芳香洗剤など) や薬品類は流さない (手洗いボウル (手洗い付の場合) や製品内部を傷め、割れてけがや水漏れの原因)
- 便器のたまり水 (封水) を切らさない (下水ガスや塩素ガス、硫化水素などによる設備・機器の腐食の原因)
- 電池の+-表示をよく確かめて入れる
- 使い切った電池は、早めに取り出す
- 電池を交換するときは、
 - 2本同時に新しい電池と入れ替える
 - 新しい電池2本の銘柄をそろえる [銘柄の指定なし] (電池の液漏れ、発熱、破裂や発火の原因)

■お手入れのときは…

- プラスチック部分 (ウォシュレット本体など) や給水ホースは、うすめた台所用中性洗剤を使う
 - トイレ用や住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、ナイロンたわしなどは使わない (故障やプラスチックを傷め、割れてけがや、給水ホースが傷むと水漏れの原因)

■長期間使わないときは…

- 止水栓を閉めて水を抜き、安全のため電源プラグを抜く (火災や発熱、腐敗した水による皮膚の炎症の原因)
 - 再使用時は、一度通水してから使ってください。
- リモコンから電池を取り出しておく (電池の液漏れの原因)

■床や壁の汚損を防ぐために

- 床に落ちた小便などは、よくしぼったぞうきんでふき取る

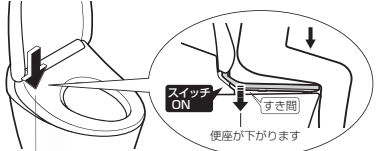
使用上のお願い

■誤作動などを防ぐために


- リモコン送信部・受信部をふさがない

＜着座スイッチについて＞

- 便座に座ると着座スイッチが入り、各機能が使えます。
(着座スイッチが入ると「カチッ」という音がします。)



- 便座に深く腰かけてください。
 - ・便座に浅く座ると着座スイッチが入らない場合があります。



お知らせ

- ・体重の軽いお子様を使用されるときは、着座スイッチが入りにくい場合があります。
- ・便座が上下する構造のため、便座クッションと便器の間にすき間を設けています。

■正しくお使いいただくためのご注意

- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。
(目安: 約10秒～20秒)
また、局部内は洗わないでください。
※常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 習慣的に便意を促すためには使用しないでください。
また、洗浄しながら故意に排便しないでください。
- 局部に痛みや炎症などがあるときは、使用しないでください。
- 局部の治療・医療行為を受けている方のご使用については、医師の指示を守ってください。

■傷つきや破損を防ぐために


- ウォシュレット本体、リモコンなどプラスチック部分は、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって、ふく



- 便ふたに寄りかからない



■誤作動や故障を防ぐために

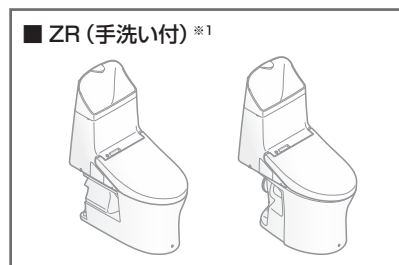
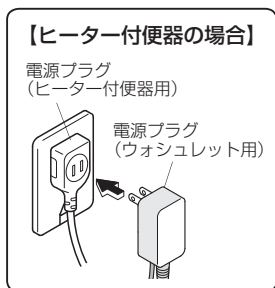
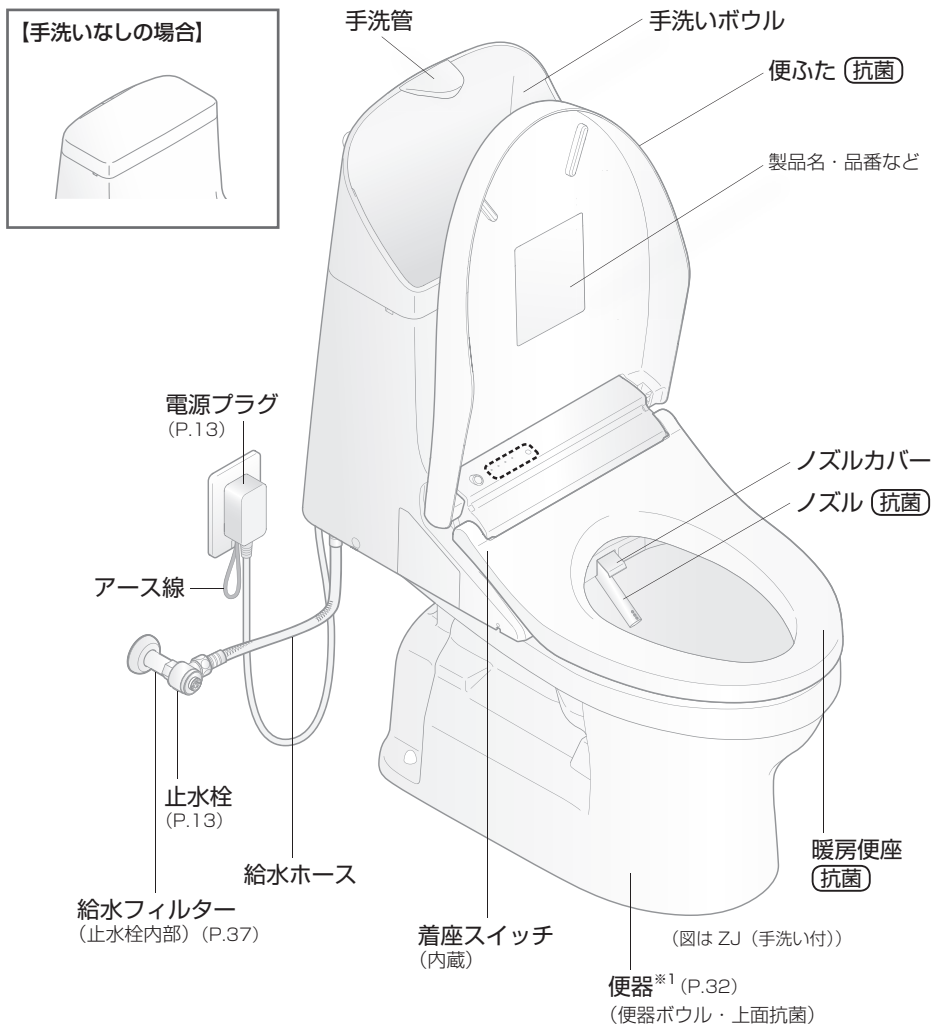
- 落雷の可能性があるときは、電源プラグを抜いておく
 - 便座・便ふたカバーは取り付けできません。
(着座スイッチが正常に検知しない、また便座・便ふたが正常に開閉しない原因)
- 
- トイレ室内に冷暖房器具を設置するときは、ウォシュレット本体に冷暖房の風や熱が直接当たらないようにしてください。
(安全装置が誤作動する原因)
 - ウォシュレット本体や便座、ノズルに小便をかけない
(故障や変色の原因)
 - リモコンの操作面に強い力を加えない
 - トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておく
 - ・便器に残った洗剤はふき取ってください。
(洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因)
 - 便ふたをはずしたまま使用しない
 - ・便ふたを取りはずしてご使用になる場合は、別途スペーサーが必要です。ご購入はTOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへご連絡ください。(裏表紙)
 - 直射日光を当てない
(変色や暖房便座の温度ムラ、リモコンでの作動不良、温度変化によるウォシュレットの誤作動の原因)
 - ラジオなどは、ウォシュレットから離して使う
(ラジオに雑音が入る原因)
 - 幼児用補助便座、やわらか補高便座などは、使用後取りはずす
(取り付けたままだと、一部の機能が使えない原因)
 - 便座・便ふたの上にものを置かない、手で押さない
(着座スイッチが入り、リモコンのボタンに触れたときノズルから温水が出て、床などをぬらす原因)
 - 手洗いボウル(手洗い付の場合)の中にゴミなどを落とさない
(タンクが詰まり、便器洗浄ができない原因)

水まわり用車いすをご使用の方へ

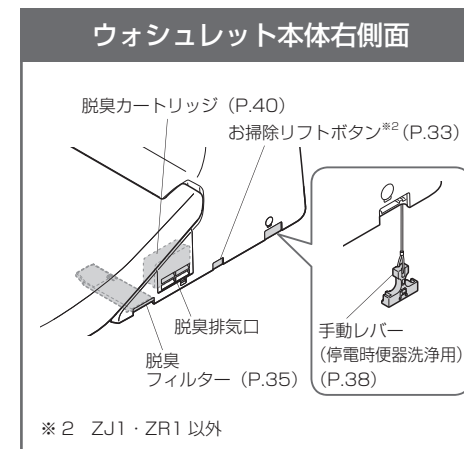
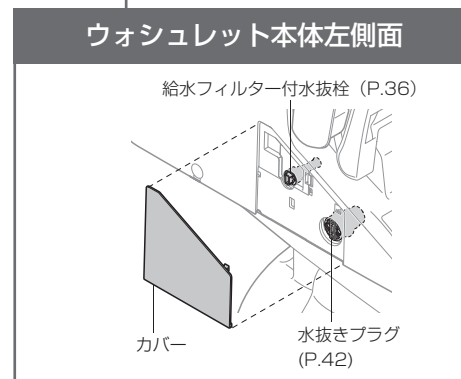
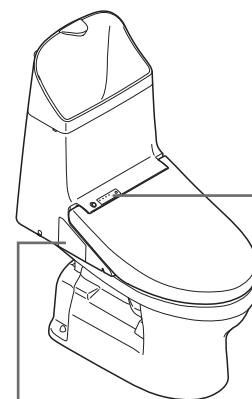
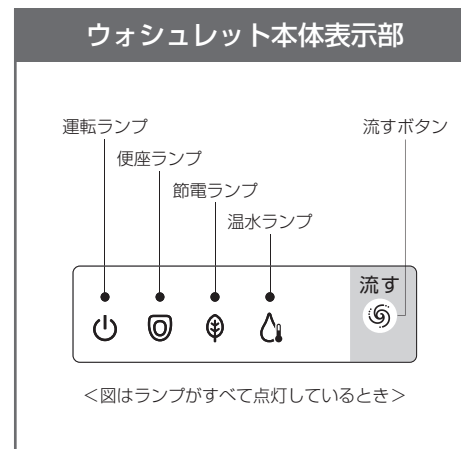
設定の変更が必要です。

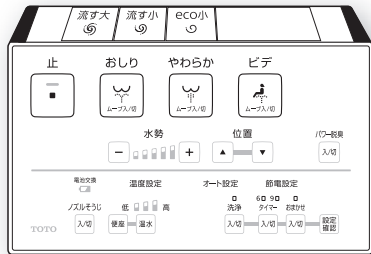
⇒お問い合わせはTOTO(株)お客様相談室へ

各部のなまえ



※1 機種によって、便器の形状が異なります。



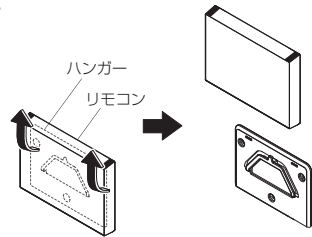


リモコンに貼る点字シールを無料で準備しています。

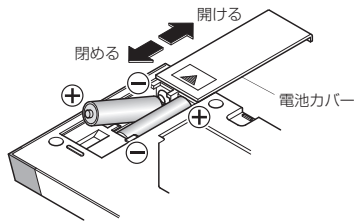
ご希望のかたは、TOTOホームページ「カタログ請求」よりご請求ください。
 〈TOTOホームページ〉<https://jp.toto.com>
 インターネット環境がない場合はTOTO(株)お客様相談室へご相談ください。
 (カタログNo.1529)

1. 電池を入れる

1 リモコンをハンガーから取りはずす

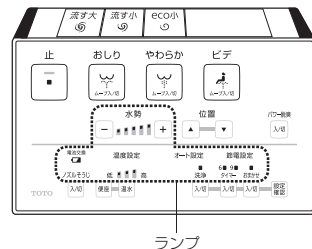


2 電池カバーを開き、単3乾電池を2本入れる



〈リモコン裏面〉

●乾電池を正しくセットすると、リモコンの全ランプが約2秒間点灯します。



3 リモコンをハンガーに取り付ける

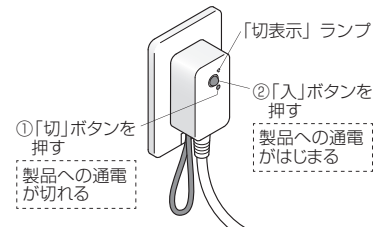
■電池について

- 電池は、アルカリ乾電池をご使用ください。
- 電池の液漏れや破裂などを防ぐために、「安全上のご注意」を必ずお守りください。(P.5、7)

2. 電源を入れる

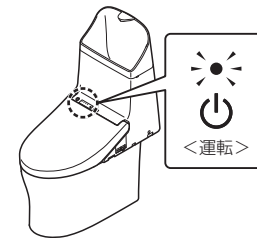
1 電源プラグを差し込む (ノズルがいったん出て戻る)

2 電源プラグの作動確認をする※1



「切表示」ランプが、①で点灯、②で消灯すれば正常です。

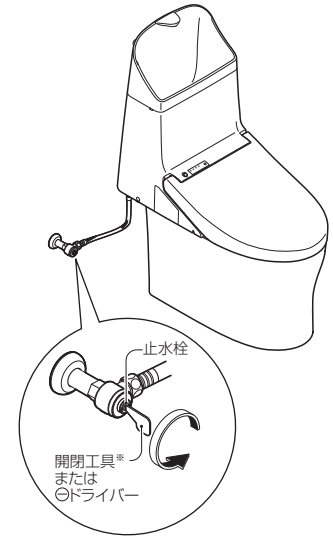
3 「運転」ランプの点灯を確認する



※1 電源プラグには、製品内部で漏電が起きたときに、製品への通電を切る「漏電保護機能」がついています。正しく作動するか確認してください。

3. 止水栓を開ける

1 止水栓を全開にする 止水栓を矢印の方向に回してください。

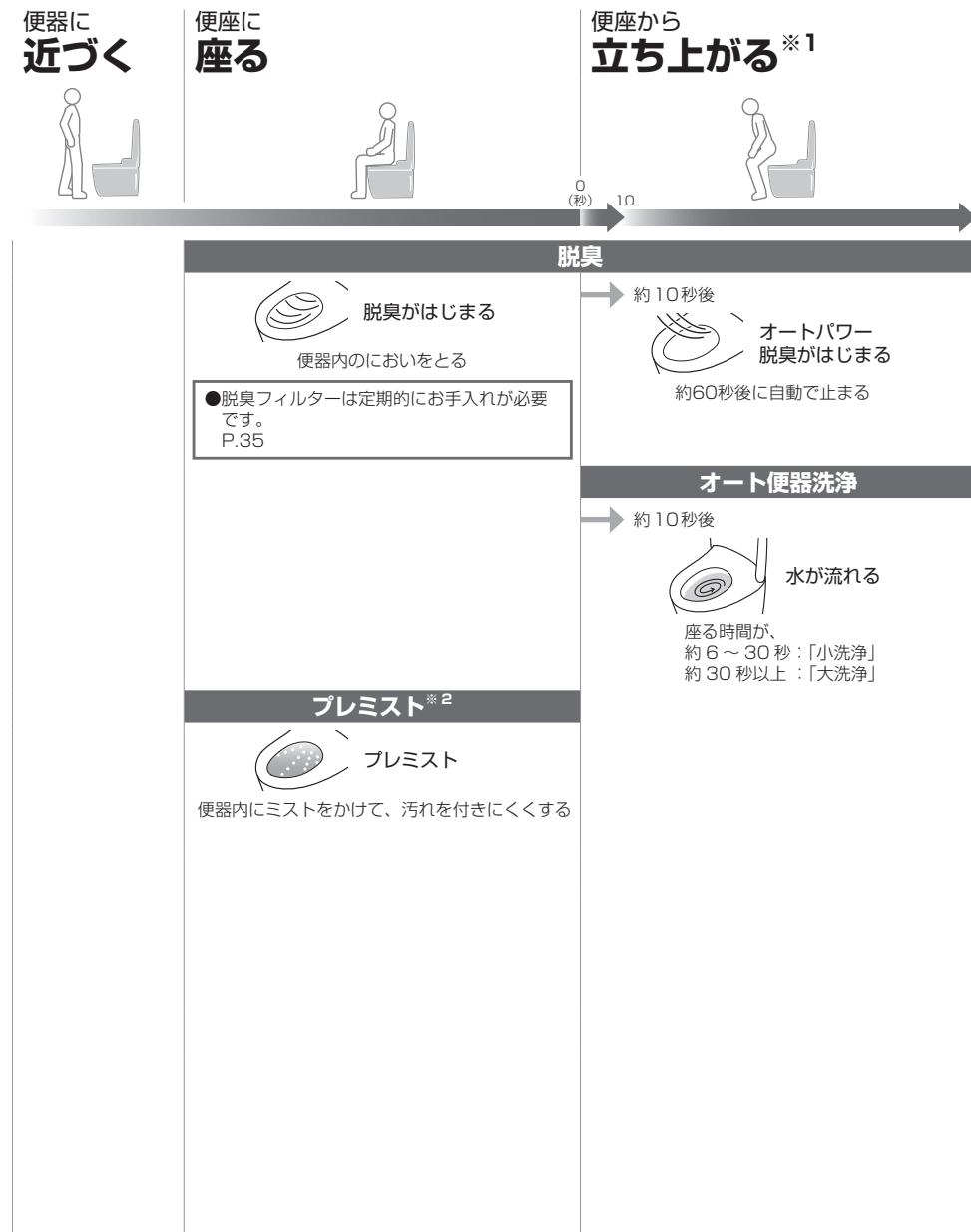


※付属の開閉工具をご使用ください。

基本の使いかた

オート機能のはたらき

自動機能が搭載されています。



左記は初期設定での動きです。

●設定を変えてご使用いただくこともできます。→「いろいろな使いかた」(P.24～P.29)

手を洗うときは（手洗い付の場合）

便器洗浄すると、手洗管から水が出て手を洗うことができます。

<深くて広い手洗いボウル>

- ボウルの口が大きく開いているので、奥まで手を入れてしっかり洗えます。
- 手洗い後、ボウルの奥で水を払えるので飛び散りを少なくできます。
- 便ふたが開いた状態で手が洗にくいときは、閉めてご使用ください。



※1 毎回清潔にご使用いただくために、便座から立ち上がると、ノズル内の残水を抜きます。

※2 ZJ1・ZR1以外

基本の使いかた

リモコンを使う

リモコンのボタンを押してウォシュレット本体が信号を受け付けると、電子音が鳴ります。

洗う

止める

おしり洗浄

やわらか洗浄

- ソフトな水流でおしりを洗う

ムーブ洗浄

- 使用中にもう一度押しとノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗う

ビデ洗浄

止

水勢調節

水勢を5段階で調節

- 水勢調節ボタンを押すと、設定した位置で約10秒間点灯

位置調節

洗浄位置を5段階で調節

- 洗浄ボタン（おしり・やわらか・ビデ）を押すたびに、標準位置（3段階目）に戻ります

標準位置に戻たくないとき (P.29)

パワー脱臭ボタン

ボタンを押すと、吸い込む力をアップしてにおいをとる

- 便座に座らないと、使えません。
- 切らずに立ち上がったときは、約60秒後に自動で止まります。

設定確認ボタン

現在の設定をランプで確認できます。

お知らせ

- 便座に深く腰かけると、洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

●リモコンに貼る点字シールを、無料で準備しています。→詳しくは、12ページをご覧ください。

リモコンで便器洗浄をするとき

流す

大洗浄

- 汚物やトイレットペーパー（シングル10mまで）を流すとき

小洗浄

- 小用時やトイレットペーパー（シングル3mまで）を流すとき

eco小洗浄 ※2

- 男子小用時やお手入れなど、トイレットペーパーを流さないとき

便器洗浄

機種によって、ボタンの種類が異なります。

大・小のみ

ノズルそうじボタン (P.35)

- ノズルを出してお手入れするとき

(図は ZJ2・ZR2)

- ※1 表面シート、ボタンは「抗菌」です。
- ※2 ZJ1・ZR1以外汚物やトイレットペーパーを流すときには使用しないでください。
- ※3 リモコン送信部

おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄について

- おしり洗浄・やわらか洗浄は、排便後の局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
- ビデ洗浄は、生理時など局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
- おしり・やわらか・ビデとも洗浄時間は約10秒～20秒を目安にご使用ください。

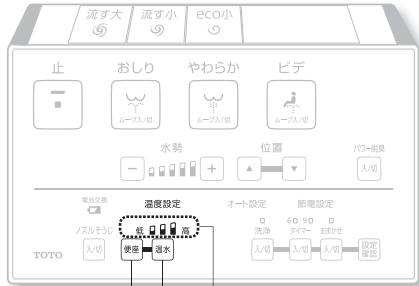
知っておいていただきたいこと

- ノズルの付近からときどき水が出ますが、これは温水タンク内の水が膨張して出てくるもので異常ではありません。
- 温水タンクは貯湯式ですので、連続して使用するとお湯の温度が低くなる場合があります。

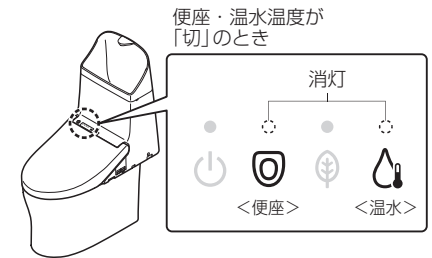
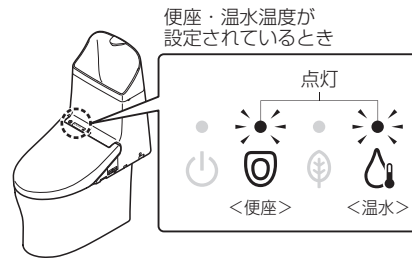
温度調節

便座 / 温水

高温・中温・低温の3段階と、「切」の設定ができます。



押したボタンの温度段階を表示
温水ボタン (温水温度を調節したいとき)
便座ボタン (便座温度を調節したいとき)



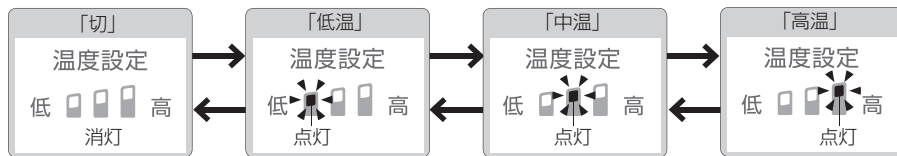
温度を調節する

1 設定したい温度のボタン **便座**・**温水** を選んで押す

・現在の温度の段階が表示される

2 手順 **1** で選んだボタンをお好みの温度の段階になるまで繰り返し押す

1回押すたびに切り替わる



温度調節ランプは、約10秒以上ボタンを押さない時間が続くと、設定を記憶したまま消灯します。設定の途中で温度調節ランプが消灯したときは、手順1からやり直してください。

<設定完了>

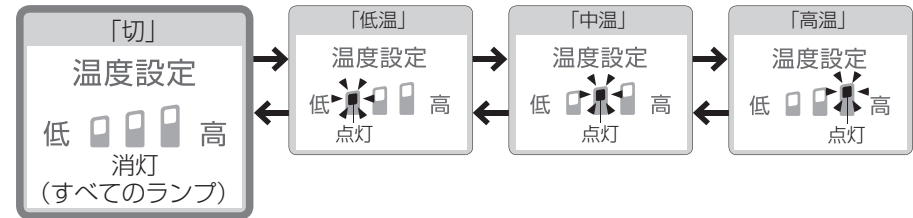
便座、温水の温度を「切」にする

1 「切」に設定したい温度のボタン **便座**・**温水** を選んで押す

・現在の温度の段階が表示される

2 手順 **1** で選んだボタンを温度の段階が「切」になるまで繰り返し押す

1回押すたびに切り替わる



<設定完了>

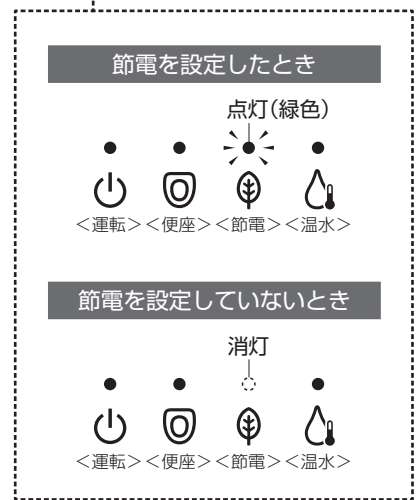
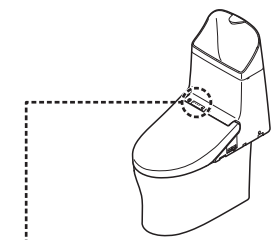
●温度調節しても、便座や温水が温かくなるとき
→節電が「入」になっていませんか？ (P.20、P.21)

節電機能

種類

節電は「おまかせ節電」と「タイマー節電」があります。
便座や温水の温度を下げて（または「切」にして）節電します。

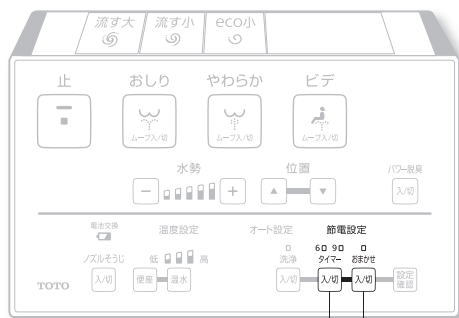
	ウォシュレットに自動で節電してもらいたい	決めた時間帯だけ節電したい (6時間/9時間)	とことん節電したい
	おまかせ節電	タイマー節電	タイマー節電 + おまかせ節電
	あまり使わない時間帯をウォシュレットが見つければ、自動で便座温度を下げてます。 ●あまり使わない時間帯を見つけるまでに、約10日かかります。	一度設定すると、毎日その時間帯に自動で便座と温水のヒーターを切ります。	「タイマー節電」と「おまかせ節電」を両方設定すると、「タイマー節電」中でないときにも、「おまかせ節電」がはたらきます。
節電がはたらいているとき ■ウォシュレット本体表示部 ■便座ヒーター ■温水ヒーター	<p>点灯 (オレンジ色)</p>	<p>点灯 (緑色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●「おまかせ節電」中： 「おまかせ節電」時のランプ表示 ●「タイマー節電」中： 「タイマー節電」時のランプ表示
	<p>低温 設定*1 温度</p>	<p>切 設定*1 温度</p>	<p>低温 切 設定*1 温度 切</p>
	例 設定温度 *1 低温 *2 切 *3	21:00 から 6:00 頃まであまり使用しない場合 	8:00 から 17:00 まで設定した場合



●節電がはたらいているとき（便座ヒーター「低温」または「切」、温水ヒーター「切」）でも、便座に座ると一時的に温かくなります。（便座は約15分間、温水は約10分間で設定温度になります。）
 （ウォシュレット本体表示部は、節電を設定したときのランプ表示に戻ります。）

※1 P.18で設定した温度です。
 ※2 便座ヒーターが「低温」になる時間帯です。温水ヒーターは「設定温度」です。
 ※3 便座ヒーター、温水ヒーターが「切」になる時間帯です。

使いかた



おまかせ節電
設定ボタン

タイマー節電
設定ボタン

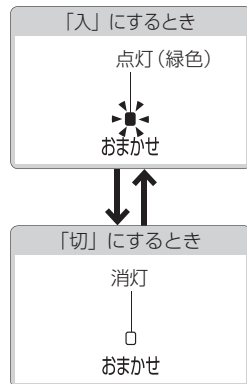


節電を設定すると「節電」ランプが点灯（緑色）します。

おまかせ節電

1 おまかせ
入切 を押す

押すたびに切り替わる



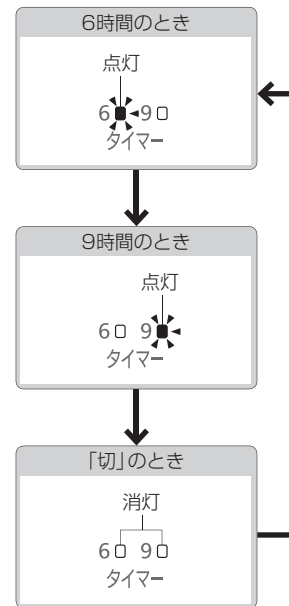
タイマー節電

●節電を開始したい時間に設定を行ってください。
例：午前1時から7時まで（6時間）節電をするとき

1 午前1時になったら、
タイマー
入切 を押す

・「6」のランプが点灯するまで繰り返し押す

押すたびに切り替わる



いろいろな使いかた

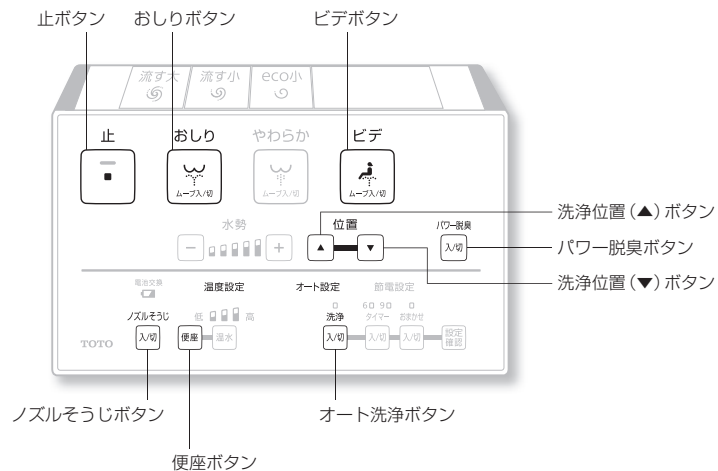
設定一覧

設定の種類		変更できる設定 ・太字は「はじめの設定」	設定の内容	設定できる機種	参照ページ
オート機能	オート便器洗浄	オート洗浄	入/切	すべての機種	P.27
		水が流れるまで	5秒 / 10秒 / 15秒		
	せいけつ	プレミスト	入/切	ZJ2・ZR2	P.28
		脱臭	入/切	すべての機種	
		オートパワー脱臭	入/切		
	その他設定	凍結防止	入/切	<ul style="list-style-type: none"> 自動で水を流して凍結防止する/しない (凍結防止→P.41) 	すべての機種
電子音		入/切	<ul style="list-style-type: none"> 電子音を鳴らす/鳴らさない 		
ノズル洗浄位置の記憶		入/切	<ul style="list-style-type: none"> 前回の洗浄位置を記憶する/しない 		

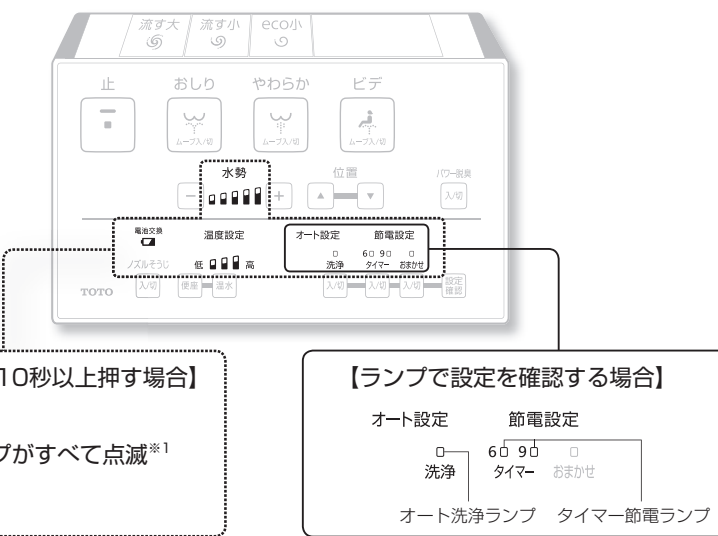
いろいろな使いかた オート機能

まず確認！

設定に使うボタン



設定中のランプ表示



※1 設定中、約60秒以内に次のボタンを押さないと点滅が解除されます。設定完了できなかった場合は、手順1からやり直してください。

オート便器洗淨

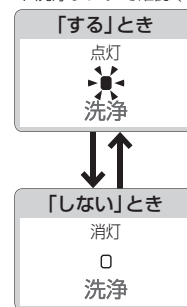
自動で便器洗淨する/しない

オート洗淨

1 洗淨
入切
押す

押すたびに切り替わる

自動で便器洗淨
※オート洗淨ランプで確認(P.26)



<設定完了>

自動で洗淨するまでの時間を変える

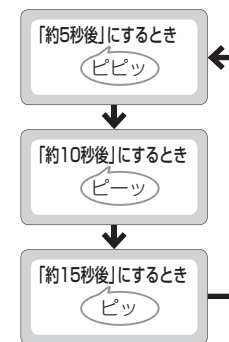
水が流れるまで

1 止
リモコンランプがすべて点滅するまで、押す(約10秒)

2 洗淨
入切
押す

押すたびに切り替わる

自動で洗淨するまでの時間を








3 止
押す

<設定完了>

使いかた






いろいろな使いかた

オート機能

せいけつ		
自動で便器内にミストをかける/かけない プレミスト ※1	便座に座ってからの脱臭を自動でする/しない 脱臭	立ち上がってからパワー脱臭を自動でする/しない オートパワー脱臭
<p>1  リモコンランプがすべて点滅するまで、押す(約10秒)</p>		
<p>2  と同時に押す</p> <p>押すたびに切り替わる</p> <p>自動で便器内にミストを</p> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;">「かける」とき ピッ</div> <div style="margin: 5px 0;">↕</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;">「かけない」とき ピーッ</div> </div>	<p>2  押す</p> <p>押すたびに切り替わる</p> <p>便座に座ってからの脱臭を自動で</p> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;">「する」とき ピッ</div> <div style="margin: 5px 0;">↕</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;">「しない」とき ピーッ</div> </div>	<p>2  押す</p> <p>押すたびに切り替わる</p> <p>立ち上がってからパワー脱臭を自動で</p> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;">「する」とき ピッ</div> <div style="margin: 5px 0;">↕</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;">「しない」とき ピーッ</div> </div>
<p>3  押す</p> <p><設定完了></p>		

※1 ZJ1・ZR1以外

その他設定

その他設定		
便器とウォシュレットの水を一定の間隔で自動で流す 凍結防止	電子音を鳴らす/鳴らさない 電子音 ※2	前回の洗浄位置を記憶する/しない ノズル洗浄位置の記憶
<p>1  リモコンランプがすべて点滅するまで、押す(約10秒)</p>		
<p>2  押す</p> <p>押すたびに切り替わる</p> <p>便器とウォシュレットの水を一定の間隔で自動で流す設定を</p> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;">「する」とき ピッ</div> <div style="margin: 5px 0;">↕</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;">「しない」とき ピーッ</div> </div>	<p>2  押す</p> <p>押すたびに切り替わる</p> <p>電子音を</p> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;">「鳴らす」とき ピッ</div> <div style="margin: 5px 0;">↕</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;">「鳴らさない」とき ピーッ</div> </div>	<p>2  押す</p> <p>押すたびに切り替わる</p> <p>前回の洗浄位置を記憶 ※タイマー節電ランプで確認(P.26)</p> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;">「する」とき 点滅 6・9 タイマー</div> <div style="margin: 5px 0;">↕</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;">「しない」とき 点滅 6・9 タイマー</div> </div>
<p>3  押す</p> <p><設定完了></p>		

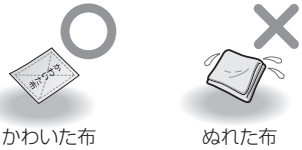
※2 各設定を変更するときは、電子音を「鳴らす」に設定しておいてください。

使いかた

お手入れ

電源プラグ

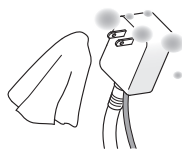
電源プラグ (目安: 月に1回)



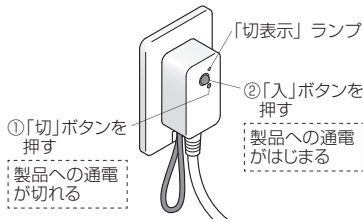
かわいた布

ぬれた布

1 電源プラグを抜き、
かわいた布でふく



2 電源プラグを差し込み、
作動確認をする
(電源プラグについて→P.13 ※1)



「切表示」ランプが、
①で点灯、②で消灯すれば正常です。

警告

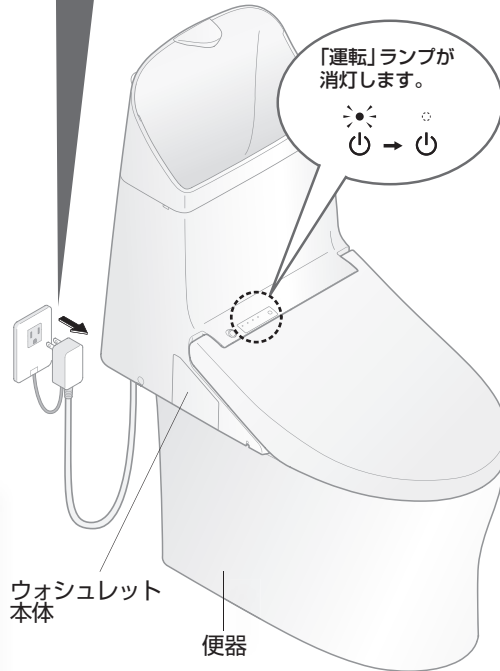
- 電源プラグの刃などについたほこりは、定期的に取り除く
 - ・プラグを抜き、かわいた布でふいてください。
- 根元まで差し込む
- 抜くときは、電源プラグ本体を持つ
 - ・コードを引っ張ると、プラグやコードが傷みます。



警告

- お手入れや点検のときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
(感電や誤作動による故障の原因)

お手入れの際は
安全のため
電源プラグを
抜いてください。※1



ウォシュレット
本体

便器

プラスチック部品には、
かわいた布やトイレット
ペーパーを使わないで
ください。(傷つきの原因)



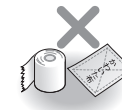
※1 「ノズルそうじ」 使用時は除く

ウォシュレット本体

ウォシュレット本体 (ふだん)



水でぬらした
やわらかい布



- トイレットペーパー
- かわいた布
- ナイロンたわし
(傷つきの原因)

1 電源プラグを抜き、
水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく

■汚れがひどいときは

- ・うすめた台所用中性洗剤をふくませたやわらかい布でふいてから、水ぶきする



- シンナー
- ベンジン
- クレンザー

■手洗いボウル部 (手洗い付の場合) は

- ・ホコリやゴミを取り除くとき、タンク内にホコリなどを落とさないよう注意してください。

2 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する

お願い

- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入ったり、洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないよう、気をつけてください。(プラスチックを傷めたり、故障の原因)
- トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。
 - ・便器に残った洗剤はふき取ってください。
(洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因)
- ノズルカバーや手洗管は、無理な力で押しやり引っ張ったりしないでください。(破損や故障の原因)
- 便座裏面や便座クッションなども、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。
(汚れ付着などによる変色の原因)

お手入れ 便器

便器 (ふいだん)



- ・掃除用スポンジ・ブラシ
- ・トイレ用中性洗剤

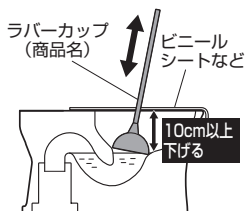


- ・業務用の強酸性 / 強アルカリ性洗剤
- ・研磨剤入りの洗剤
- ・フッ素系洗剤 (フッ化水素・フッ化アンモニウムを含む)
- ・金属ブラシ
- ・研磨剤入りのナイロンたわし

1 電源プラグを抜き、掃除用スポンジ・ブラシなどでお手入れする

■便器が詰まったときは

- ・市販の詰まり除去用の器具 (商品名: ラバーカップなど) を使う
- ・水位が便器の上面近くまでである場合は、手動ポンプなどを使用し、便器上面より10cm以上下げる (ラバーカップなど使用時にタンクの排水弁が開き、汚水があふれて室内浸水の原因)



使用器具

ラバーカップ
※中型 (φ130mm程度) が最適です。

■床が汚れたときは

- ・よくしぼったぞうきんでふき取る (床にシミを作ったり、腐せたりするおそれ)
- ・立って小用したときの跳ね返りは座ってすることで軽減できます。

2 電源プラグを差し込む

- ・「運転」ランプが点灯する

結露防止カバー付の場合

⚠️ 注意

- 結露防止カバーは取りはずさない
結露水で床をぬらすおそれがあります。

- 結露防止カバーは取りはずしできません。取りはずしてしまつと再度取り付けることができなくなります。
- 結露防止カバーのお手入れをするときは、やわらかい布でふき取ってください。



お願い

- ウォシュレット本体や、ウォシュレット本体と便器のすき間に、水がかからないよう気をつけてください。(室内浸水の原因)
- 撥水性や防汚性のある洗剤・表面コート剤・芳香洗浄剤などは使用しないでください。陶器表面を傷めることはありませんが、洗剤やコート剤の成分が陶器表面を覆ってしまい、防汚効果が十分発揮できなくなります。

本体のすき間 (ウォシュレット本体と便器)

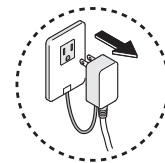
ウォシュレット本体と便器のすき間※1 (目安: 月に1回)

ウォシュレット本体をお掃除リフトボタンで持ち上げて、便器とのすき間をお手入れできます。



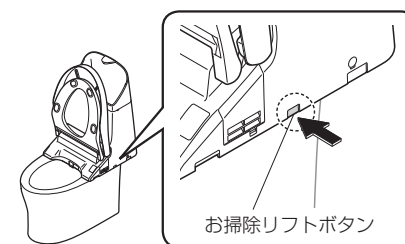
水でぬらしたやわらかい布
トイレットペーパーなど (傷つきの原因)

1 電源プラグを抜き、便座・便ふたを開ける



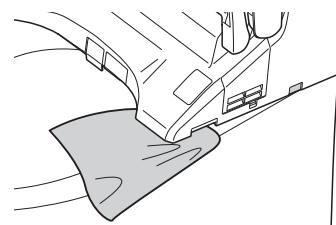
2 お掃除リフトボタンを奥までしっかりと押す

- ・ウォシュレット本体の前側が上がる



3 すき間のお手入れをする

- ・うすめた台所用中性洗剤をふくませたやわらかい布でふいてから、洗剤が残らないよう水ぶきする



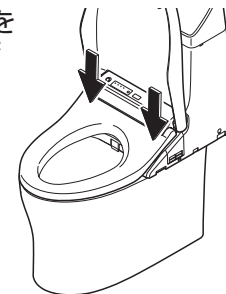
⚠️ 注意

- お掃除リフトでウォシュレット本体が上がった状態で使用しない
- お掃除リフトでウォシュレット本体を下げるときは、本体と便器のすき間に指を入れない

お願い

- 直接スプレー式洗剤や水をかけないでください。
- ウォシュレット本体を上げたまま、便座・便ふたを無理に動かさないでください。

4 便座を閉じて、ウォシュレット本体を「カチッ」という音がなくなるまでしっかり押し下げる



5 電源プラグを差し込む

- ・「運転」ランプが点灯する

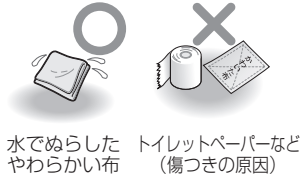
※1 ZJ1・ZR1以外

お手入れ

本体のすき間 (ウォシュレット本体と便ふた)

ウォシュレット本体と便ふたのすき間 (目安: 月に1回)

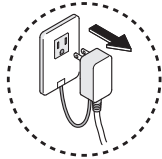
便ふたを取りはずして、すみすみまでお手入れができます。



1 電源プラグを抜き、便ふたを取りはずす

便ふたを少し手前に傾ける

- (A) 左側を外側に広げ
- (B) ヒンジ部を凹部からはずし引き上げる
- (C) 右側をはずす



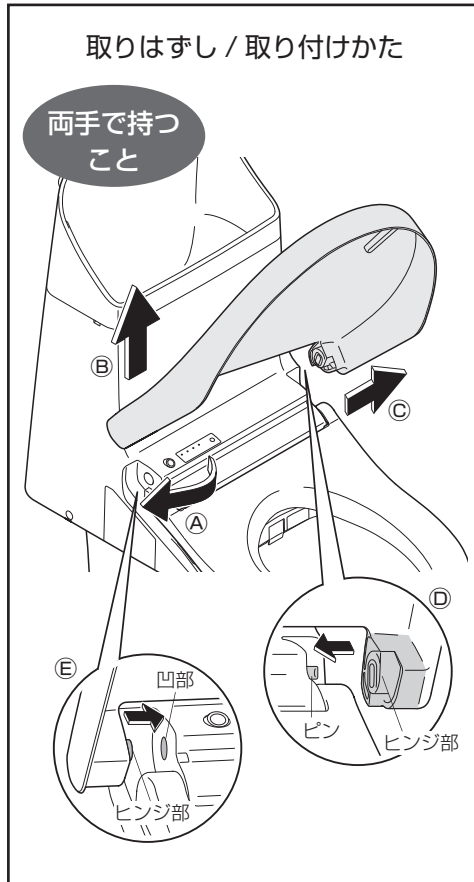
2 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって、ふく

3 便ふたを取り付ける

- (D) 右側のピンとヒンジ部を合わせる
便ふたを少し手前に傾ける
- (A) 左側を広げながら、
- (E) ヒンジ部を凹部に合わせ取り付ける
※指をはさまないように注意してください。

4 電源プラグを差し込み、便ふたを開閉して取り付けを確認する

・「運転」ランプが点灯する



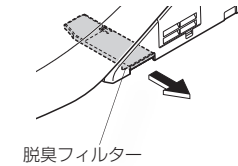
脱臭フィルター

ノズル

脱臭フィルター (目安: 月に1回)

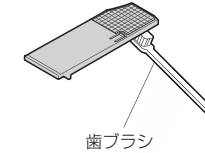
1 電源プラグを抜き、脱臭フィルターを取りはずす

- ・つまみを持って、外側に引き出す
- ・無理に引っ張らない (破損や故障の原因)



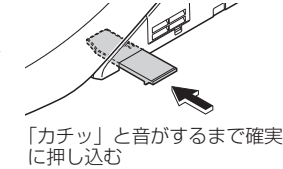
2 歯ブラシなどで掃除をする

- ・水洗い時は、取り付け前に水気を取る
- ・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。(購入は P.52)



3 脱臭フィルターを取り付け、電源プラグを差し込む

- ・「運転」ランプが点灯する

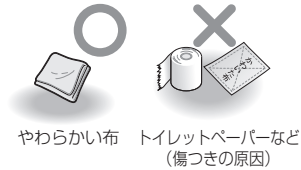


ノズル (目安: 月に1回)

〈汚れが気になるとき (ノズルそうじ)〉

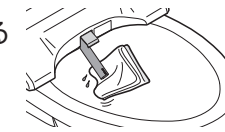
1 ノズルそうじ 入切 押す

- ・ノズルが出て掃除のための水が出る
- ・約5分後に自動で戻る



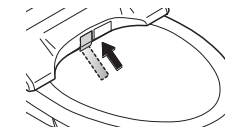
2 やわらかい布で水ぶきする

- ・ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり、押さえつけない (破損や故障の原因)



3 ノズルそうじ 入切 押す

- ・ノズルが戻る



お手入れ

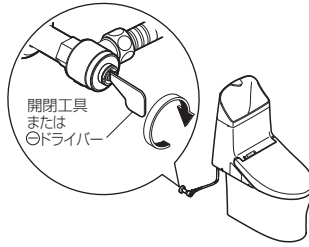
給水フィルター付 水抜栓 (目安：半年に1回)
 〈水勢が弱くなったと思ったとき〉

1 止水栓または元栓を開める

・給水が止まる



止水栓や元栓を開けたまま、
給水フィルター付水抜栓を
取りはずさない
(水が噴き出す原因)



2 ノズルを押し、 入切 を押し、ノズルを伸出させたあと、

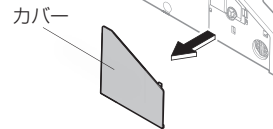
ノズルを押し

もう一度 入切 を押し、ノズルを戻す (給水管の圧抜き)

3 電源プラグを抜く

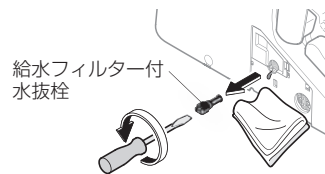
4 カバー・給水フィルター付水抜栓を取りはずす

・給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーで
ゆるめた後、引っ張る



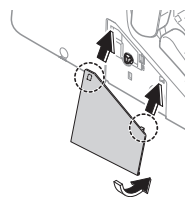
5 歯ブラシなどで掃除をする

・給水フィルター付水抜栓取付穴のゴミも取り除く
・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換を
おすすめします。(購入は P.52)



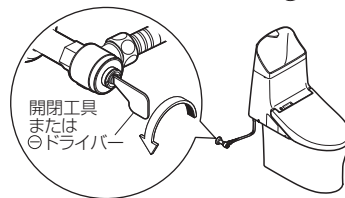
6 給水フィルター付水抜栓・カバーを取り付ける

・給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで
確実に締める



7 電源プラグを差し込む

・「運転」ランプが点灯する



8 止水栓または元栓を開ける

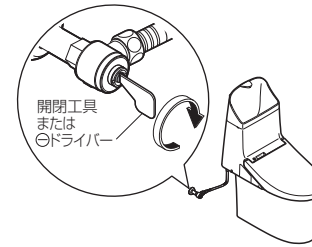
給水フィルター (便器) (目安：半年に1回)
 〈水勢が弱くなったと思ったとき〉

1 止水栓または元栓を開める

⚠注意



止水栓や元栓を開けたまま、給
水フィルターを取りはずさない
(水が噴き出す原因)



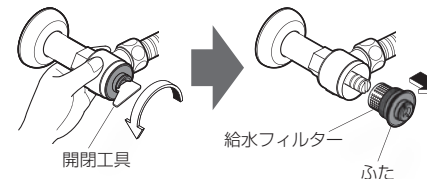
2 ノズルを押し、 入切 を押し、ノズルを伸出

ノズルを押し

させたあと、もう一度 入切 を
押し、ノズルを戻す
(給水管の圧抜き)

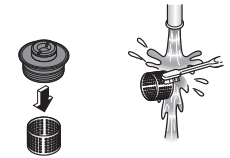
3 電源プラグを抜き、 給水フィルターのふたを開けて、 給水フィルターを取り出す

・開閉工具 (付属) を使用する



4 給水フィルターをふたから 取りはずし、歯ブラシなどで 掃除する

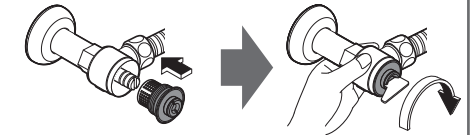
・洗剤は使わない
・給水フィルターに無理な力を加えない
(変形の原因)
・汚れ、目詰まりがひどい場合は交換を
おすすめします。(購入は P.52)



5 給水フィルターを ふたに取り付ける

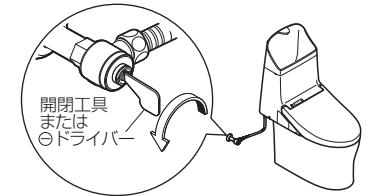


6 給水フィルターのふたを もとの位置に取り付け、 開閉工具で締め付ける



7 止水栓または元栓を開ける

・止水栓と配管接続部から水漏れがないか
確認する



8 電源プラグを差し込む

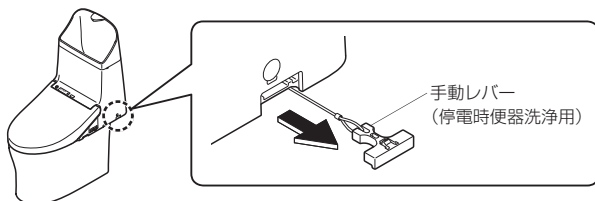
・「運転」ランプが点灯する

こんなときは

停電で水が流せないとき（断水していないとき）

■ 手動レバー（停電時便器洗浄用）で便器の水を流すことができます。

- 1 ウォシュレット本体右側面の手動レバーを取り出す



- 2 手動レバーを下向きに約4秒以上引っ張る

・手動レバーを引くと便器内に水が流れます。便器洗浄が終わったら（約4秒後）レバーから手を離してください。

※タンク給水中（最大約60秒）は便器洗浄できません。約60秒たってから便器洗浄してください。



- 3 手動レバーを元の位置に戻す

お願い

・停電が復帰したら、必ず大洗浄してください。（排水管に汚物が停滞する可能性があるため）

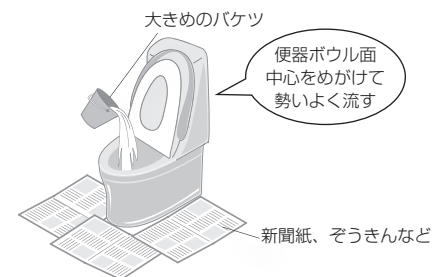
※バケツで便器の水を流すことができます。（右記）

断水で水が流せないとき

- 1 バケツで水を流す
- 2 流した後、水位が低くなったら水をつぎ足す
・においを防ぐため

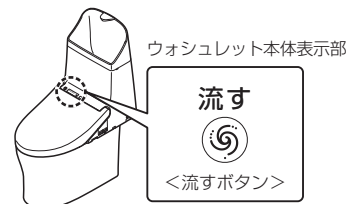
お願い


・断水のときは、オート便器洗浄を「切」にしてください。（P.27）
・断水が復帰したら、必ず大洗浄してください。（排水管に汚物が停滞する可能性があるため）



リモコンで操作できないとき

■ ウォシュレット本体表示部でも、便器洗浄できます。



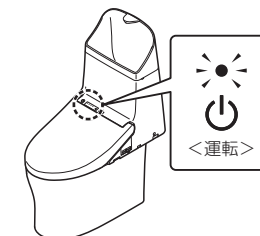
■ リモコンの電池切れ予告マーク「

■ 乾電池の交換のしかた

- 1 電源プラグを抜く
- 2 リモコンをハンガーから取りはずす（P.12）
- 3 カバーを開け、単3乾電池（2本）を交換する（P.12）
- 4 リモコンをハンガーに取り付ける
- 5 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する

お願い

・乾電池を交換すると、節電機能など「入」「切」の設定が解除される場合があります。もう一度設定してください。



こんなときは

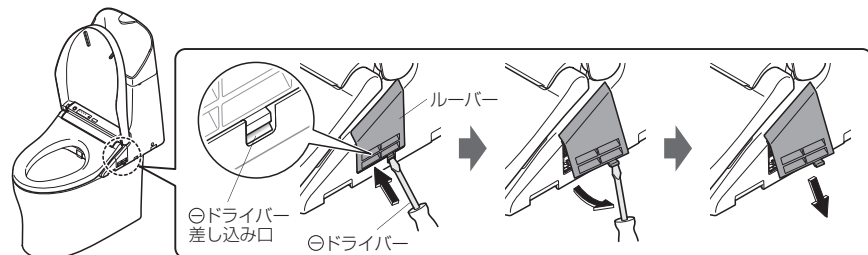
脱臭が弱くなったとき

脱臭フィルターを掃除してください。(P.35)

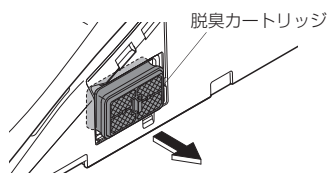
それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。(購入はP.52)

1 電源プラグを抜く

2 便ふたを開いて、ウォシュレット本体右側面のルーバーを取りはずす



3 脱臭カートリッジを取りはずす

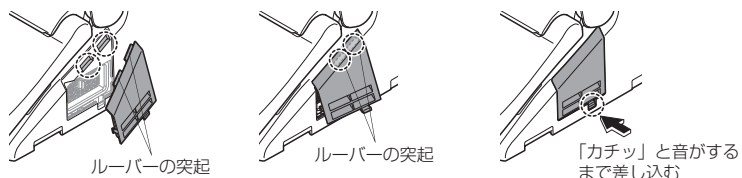


ご注意

脱臭カートリッジの黒粉が手に付いたときは、すぐに手を洗ってください。(炎症を起こすおそれ)

4 新しい脱臭カートリッジとルーバーを取り付ける

確実に奥まで押し込む



5 電源プラグを差し込む

「運転」ランプが点灯する

凍結予防をするとき

外気温が0℃以下になるときは、凍結予防を行ってください。

便器の種類によって凍結予防のしかたが異なります。便器の種類に合わせて、作業してください。

お願い

- 外気温が0℃以下になるときは、節電しないでください。(製品が破損するおそれ)
- 周囲の温度が0℃以下にならないよう、トイレ内を暖めるか、凍結予防を行ってください。
- 作業前に、「オート便器洗浄」(P.27)を「切」、 「電子音」(P.29)を「鳴らす」にしてください。

流動方式

便器とウォシュレットの水を、一定の間隔で自動で流して、凍結を予防する方法です。

■設定のしかた (P.29)

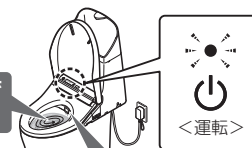
- リモコンで「凍結防止」を「入」にしてください。

凍結防止中は、次のように作動します。

- 「運転」ランプが点滅する
- 約5分間隔で便器洗浄する
- 約50mlの水が5分間隔でノズル付近から出る(ノズルは収納したまま)
- 手洗い付の場合、手洗管からも水が出る

約5分間隔で
便器洗浄

約5分間隔でノズル
付近から水が出る



ヒーター付便器・水抜併用方式

1 水抜栓を操作して、給水を止める

お願い

- 止水栓は開けたままにしておいてください。(製品内部の水が抜けずに凍結破損のおそれ)

2 流す大 を押してタンクの水を抜く

3 ノズルを出す (給水管の圧抜き)

ノズルそじ

① 入切 を押し、ノズルを伸出させたあと、

ノズルそじ

もう一度 入切 を押し、ノズルを戻す

4 電源プラグを抜く

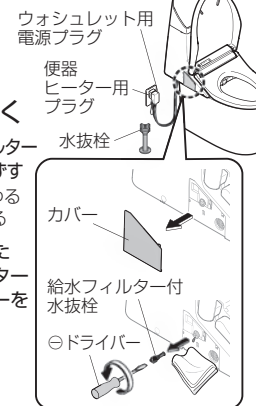
5 配管の水を抜く

①カバー・給水フィルター付水抜栓を取りはずす

- ドライバーでゆるめた後、引っ張る

②水抜きが終わったら、給水フィルター付水抜栓・カバーを取り付ける

- ドライバーで確実に締める



6 電源プラグを差し込む

「運転」ランプが点灯する

7 ウォシュレット内を保温する

① 止 リモコンランプすべてが点滅するまで押す (約10秒)

やわらか ② 押す

ウォシュレット本体がリモコンの信号を受けけると「ピッ」という電子音が鳴ります。

止 ③ 押す

ウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ(オレンジ色)が点滅します。



再度ウォシュレットをお使いになるときは、再通水が必要です。(P.42)

お知らせ

- ヒーター付便器は室温が5℃以下になると自動でヒーターが入ります。
- 凍結のおそれがないときは、ヒーター付便器の電源プラグを抜いておいてください。

必要なとき

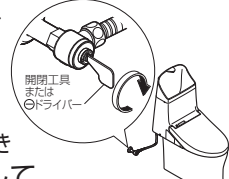
別荘などのトイレを長期間使わないときは、水抜きをしてください。
(故障やウォシュレット用タンク内の水が腐敗して皮膚の炎症などをおこす原因)(凍結して製品破損などをおこす原因)

ご注意

・お掃除リフト^{※1}(P.33)で本体が上がった状態での水抜きはしないでください。

水抜きする

1 ■流動方式のとき
止水栓または元栓を閉める
■ヒーター付便器・水抜併用方式のとき
水抜き栓を操作して、給水を止める (P.41 手順 ①)



お願い

・止水栓は開けたままにする

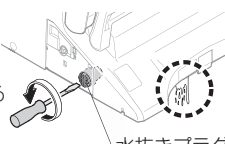
2 ⑤ を押してタンクの水を抜く

3 ノズルを伸ばさせる (P.41 手順 ③)

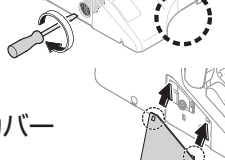
4 電源プラグを抜く

5 配管の水を抜く (P.41 手順 ⑤)
※水を抜いた後、カバーははずした状態にしておいてください。

6 水抜きプラグを空回りするまでゆるめる
・ノズル付近から水が出る(水がすべて抜けるまで約3分かかります。)
※水抜きプラグは取りはずしできません。



7 水抜きプラグをマイナスドライバーで確実に締め、カバーを取り付ける



■凍結のおそれがあるときは
・便器のたまり水(封水)に不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。(不凍液はそのまま流さず、使用前に回収し、廃棄処分してください。)

■再度ウォシュレットをお使いになるときは
・再通水が必要です。(下記)

再通水のしかた (水抜き後)

「ヒーター付便器・水抜併用方式」の場合は、作業前に、下記を行ってください。

ウォシュレット内の保温をやめる (リモコンで設定します)

① 止 リモコンランプすべてが点滅するまで押す (約 10 秒)

② やわらかく 押す

・ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピーツ」という電子音が鳴ります。


③ 止 押す

・ウォシュレット本体表示部の「節電」ランプが節電の設定状態に応じた表示に戻ります。(P.20、P.21)

1 止水栓または元栓を開けるまたは水抜き栓を操作して、給水する
・配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認する

2 電源プラグを抜いているときは電源プラグをコンセントに差し込む
・「運転」ランプが点灯する

3 ノズルから水を出す
① 便座の左側を押したまま、
② リモコンの「おしり」ボタンを押して、ノズルから約 2 分間水を出す (ノズルから水が出るまで約 1 分かかります。水は紙コップなどで受けてください。)
③ リモコンの「止」ボタンを押す
水でぬらしたやわらかい布 (傷つきを防ぐため)

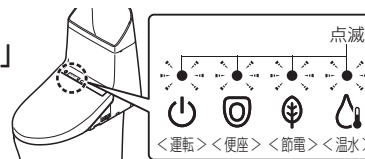


■残水が凍結して水が出ないとき
・トイレ内を暖め、お湯に浸した布で給水ホースと止水栓を温める

故障かな?と思ったら

まず、P.43 ~ 48 の処置方法をお試しください。
それでも直らないときは、お取付店、販売店または TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターにご相談ください。

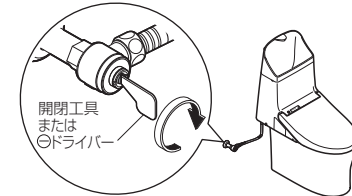
●「運転」「便座」「節電」「温水」ランプが点滅している



電源プラグを抜き、再度差し込んでください。
同じ現象を繰り返すときは、TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターへ連絡してください。

注意

! 水漏れが起きたら、止水栓を閉める



まず、ご確認ください

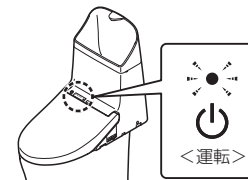
運転ランプが点灯していますか?

■電源プラグの「切表示」ランプが点灯していませんか?
→ 「入」ボタンを押す (ランプ消灯)



■「運転」ランプが点滅していませんか?
→ 「凍結防止」設定が「入」になっています。(P.29、P.41)


■配電盤のブレーカーが入っていますか?
→ 停電したり、ブレーカーが「切」になっていないか確認する



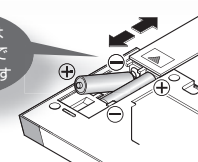
節電ランプが点灯していませんか?

■点灯中は節電中 (P.20、P.21) のため、便座の温度を下げたり温水、便座のヒーターを切ったりしています。

リモコンで動きますか?

■リモコンの「」が点滅していませんか?
→ 乾電池を交換する (P.12、P.39)

リモコンは乾電池で動いています



■リモコン送信部やリモコン受信部がふさがれていますか?
→ 障害物やゴミ・水滴などを取り除く



故障かな？と思ったら

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
ノズル(洗浄水)が出ない	●約2時間以上連続して座っていませんか？(安全のため、操作できなくなります) →一度便座を立ち、再度お使いください。	-
	●他で水を使用していたり、断水などにより給水圧が大きく減少すると安全のため機能が停止することがあります。 →電源プラグを抜き、約10秒後に再度差し込んでください。 同じ現象を繰り返すとき→故障の可能性があります。TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ連絡してください。	49
	●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 →便座に深く腰かけてお使いください。	8
	●便座・便ふたカバー、幼児用便座などを使っていませんか？ →カバーは、はずしてください。幼児用便座や、やわらかく補高便座は、使うたびにはずしてください。	9
ノズルは出るが洗浄水が出ない/洗浄水の勢いが弱い	●断水していませんか？ →「止」ボタンを押し、断水が終わるのを待ってください。	-
	●止水栓が閉まっていますか？ →止水栓を全開にしてください。	13
	●給水フィルター付水抜栓にゴミが詰まっていますか？ →フィルターを掃除してください。	36
	●水勢の設定が弱くなっていませんか？	16
洗浄水が冷たい	●水抜きプラグがゆるんでいませんか？ →水抜きプラグを確実に締めてください。	42
	●温水温度の設定が「切」または低くなっていませんか？ ●給水温度やトイレ室温が低い場合、吐水はじめの温水温度が低いことがあります。 ●タイマー節電中になっていませんか？ ・ウォシュレット本体表示部の「節電」ランプが点灯、「運転」ランプが消灯している場合は、節電がはたらいています。 便座に座ると一時的に温水ヒーターが入り、約10分で温かくなります。 →タイマー節電が「入」になっている場合は、「切」に変更することもできます。	18 - 20,21 23
	●おしり・やわらか・ビデ洗浄は5分間連続使用すると自動で止まります。 ●着座スイッチが検知しにくくなっていませんか？ →便座に深く腰かける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり途中で止まる場合があります。	- 8
ノズルから勝手に水が出る	●ウォシュレット本体表示部の運転ランプ(緑色)が点滅していませんか？ ・「凍結防止(流動方式)」設定が「入」になっています。 (約5分間隔でノズル付近と便器から水を流します。)	41
	●ノズル付近からときどき水が出てきますが、温水タンク内の水が膨張して出てくるものです。	17
便器洗浄しない	●止水栓が全開になっていますか？	13
	●停電していませんか？ →手動レバー(停電時便器洗浄用)で便器洗浄できます。	38
	●断水していませんか？ →バケツで水を流してください。	39
	●ウォシュレット本体表示部の「運転」「便座」「節電」「温水」ランプが点滅していませんか？ →電源プラグを抜き、再度差し込んでください。 同じ現象を繰り返すとき→故障の可能性があります。TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ連絡してください。	49

おしり・ビデ洗浄・ノズル

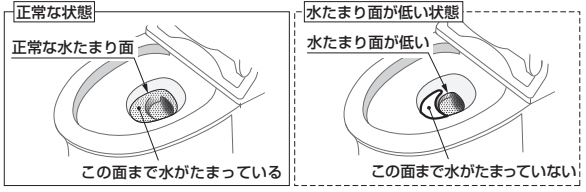
便器洗浄

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
ボタンを押しても便器洗浄しない	●連続してボタンを押していませんか？ (流すボタンを押した後、約20秒間は操作を受け付けません。) ●ウォシュレット本体表示部のランプが点滅していませんか？ ・タンク給水中です。(最大で約60秒かかります。)	-
自動で便器洗浄しない/タイミングが遅い(オート便器洗浄)	●「オート便器洗浄」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 ●「入」の場合でも、次のときは、「オート便器洗浄」を行いません。 ・便器洗浄後の約60秒間→約60秒経過後、リモコンで便器洗浄してください。 ・便座に座る時間が約6秒未満のとき→リモコンで便器洗浄してください。 ●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 →便座に深く腰かけてお使いください。	27 17 8
勝手に便器洗浄する	●「オート便器洗浄」のタイミングは、変更できます。 (約10秒後→約5秒後または約15秒後)	27
	●「オート便器洗浄」が「入」になっていませんか？→「切」に変更することもできます。 ●着座スイッチが検知しにくくなっていませんか？ →便座に深く腰かける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり使用中に便器洗浄することがあります。	27 8
汚物がきれいに流れない	●ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ(緑色)が点滅していませんか？ ・「凍結防止(流動方式)」設定が「入」になっています。(約5分間隔でノズル付近と便器から水を流します。)	29 41
	●止水栓が全開になっていますか？	13
	●給水フィルターが詰まっていますか？ →フィルターを掃除してください。	37
	●トイレ以外で水を使っていませんか？ →他を止めてから、便器洗浄してください。	-
汚物がきれいに流れない	●大・小・eco小*1のボタンを使いわけることができます。 ・大洗浄(大便時): トイレトーパー(シングル) 10mまで ・小洗浄(小便時): トイレトーパー(シングル) 3mまで ・eco小洗浄*1: 男子小便時やお手入れのときなどトイレトーパーを流さないとき	17
	●汚物の種類(軽い、やわらかい、粘っこい)によっては、流れにくいことがあります。 →もう一度便器洗浄してください。洗浄水で洗い流せないときは、掃除用スポンジ・ブラシなどで掃除してください。	-
	●タンク給水中は汚物がきれいに流れないことがあります。 →ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点灯し、給水が完了してから便器洗浄してください。	-
便器洗浄しない	●排水管の状況により、汚物が流れにくいことがあります。 →下記手順で洗浄水量を変えると、改善されることがあります。 ※「水たまり面が低下した場合の変更方法」(P.46)の設定をしている場合は、解除してから「洗浄水量の切替方法」の設定をしてください。 【洗浄水量の切替方法】 大 4.8L/小 3.6L/eco小 3.4L*1 → 大 6.5L/小 5.5L/eco小 4.5L*1 ①リモコンの「止」をリモコンランプすべてが点滅するまで押す(約10秒) ②リモコンの「水勢-」と「ノズルそうじ」を同時に押す →「ピッ」という電子音が鳴ります。 ③リモコンの「止」を押す<設定完了> ※もとに戻すときは同じ操作を行い、手順②で「ピーッ」と鳴れば設定完了 ※変更した場合、便器洗浄してから約1分後に便器水たまり面の高さを戻すために水を補給します。	-

※1 ZJ1・ZR1以外

必要なとき

故障かな？と思ったら

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
便器洗浄時間が長い/ 便器洗浄水量が変わった	●約24時間以上便器洗浄を使わなかった場合は、次の便器洗浄のみ(大・小・eco小 ^{*1} のいずれの場合も)自動で便器洗浄水量を約8Lにアップし、排水管内部に汚物がとどまっている場合などに排出しやすくなります(排水管保護洗浄)。このとき、便器洗浄の時間が通常より長くなります。	-
洗浄水量が変わった	●設置当初は、自動で便器洗浄水量の調整をする場合があります。そのときは、洗浄水量が通常と異なることがあります。調整が完了すると、通常の水量で便器洗浄します。	-
水たまり付近に汚物が付着する	●排水管の状況により、水たまり面が下がっている可能性があります。 <水たまり面の水位>  →下記手順で洗浄後の水位を正常な状態にすることができます。 ※「洗浄水量の切替方法」(P.45)の設定をしている場合は、この設定は不要です。 【水たまり面が低下した場合の変更方法】 大 4.8L / 小 3.6L / eco 小 3.4L ^{*1} 仕様の洗浄水量は変わりません。 ①リモコンの「止」をリモコンランプすべてが点滅するまで押す(約10秒) ②リモコンの「水勢-」と「温水」を同時に押す→「ピッ」という電子音が鳴ります。 ③リモコンの「止」を押す<設定完了> ※もとに戻すときは同じ操作を行い、手順②で「ピーッ」と鳴れば設定完了 ※変更した場合、便器洗浄してから約1分後に便器水たまり面の高さを戻すために水を補給します。	-
バリウムがきれいに流れない	●バリウムなどの水より比重が大きいものは、流れにくいことがあります。→もう一度便器洗浄してください。洗浄水で流せないときは、掃除用スポンジ・ブラシなどで掃除してください。	-
便器ボウル面に洗い残りがあ	●便器ボウル面に油などの見えない汚れが付いている可能性があります。→トイレ用中性洗剤(研磨剤なし)で掃除してください。	32
便器洗浄後にドンと音がする	●給水止水時に配管内でウォーターハンマー(水撃作用)が発生しています。→使用に支障がない程度に止水栓を閉め、水量を絞ってください。	-
手動レバー(停電時便器洗浄用)で便器洗浄しない	●手動レバー(停電時便器洗浄用)で便器洗浄するときは、下向きに4秒以上引っ張ってください。	38
便座・便ふた	●便座の温度設定が「切」、または低くなっていませんか?	18
	●節電中になっていませんか? ・ウォシュレット本体表示部の「節電」ランプが点灯、「運転」ランプが消灯している場合は、節電がはたらいています。便座に座ると一時的にヒーターが入り、約15分で温かくなります。→節電が「入」になっている場合は、「切」に変更することもできます。	20,21 22,23

*1 ZJ1・ZR1以外

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
便座・便ふた	●便座に長時間座っていませんか? ・座ってから約20分以上たつと温度が下がり、約1時間以上たつとヒーターが「切」になります。→一度便座を立ち、再度お使いください。 ・便座、便ふたの上にものを置いていますか? →便座、便ふたの上にものを置いている場合は取ってください	-
	●便座・便ふたカバーを取り付けていませんか? →カバーは、はずしてください。	9
節電	●電源プラグを抜いたり、停電しませんでしたか? ・節電機能を「入」にしているも、電源を入れるとウォシュレット本体表示部の「節電」ランプが消灯することがあります。(設定は維持しており、約24時間以内に点灯します。)	-
	●リモコンの乾電池を交換しませんでしたか? ・交換すると、「タイマー節電」が解除される場合があります。→タイマー節電を開始したい時間に、もう一度設定してください。	23
	●使用状況を数日学習して節電するので、使用頻度によってはあまり節電しないことがあります。→節電の種類を確認してください。	20
	●リモコンの乾電池を交換しませんでしたか? ・交換すると、設定が解除される場合があります。→もう一度設定してください。	22
脱臭	●脱臭が「切」になっていませんか? →「入」にしてください。 ●便座に座っても、作動音が聞こえないとき → 便座に深く腰かけてお使いください。 ●便座に座ると、作動音が聞こえるとき → 脱臭フィルターを掃除してください。それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。	28 8 35 40
	●市販の芳香剤や消臭剤などを使っていませんか? ・ウォシュレットの脱臭効果が低下したり、異臭がすることがあります。→芳香剤や消臭剤を取ってください。それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。	40
	●「オートパワー脱臭」が「切」になっていませんか? →「入」にしてください。 ●便座から立ち上がって約10秒後に作動します。	28 -
●接続部のナットがゆるんでいたら、モンキーレンチなどできつく締めてください。→それでも止まらないときは、止水栓を閉め、修理を依頼してください。	49	
●便座クッションと便器の間に着座スイッチを作動させるためのすき間を設けています。便座に座ると便座が少し下がり、着座スイッチが入ります。	-	
その他	便座に座ったとき ●「プレミスト ^{*1} 」が「入」のときは、プレミスト準備のための作動音や、便器内にミストをかける音がします。→「切」に変更することもできます。	28
	使用後、便器から離れたとき ●「オートパワー脱臭」が「入」のときは、便座から立ち上がって約60秒間、においを吸い込む力をアップするための音がします。→「切」に変更することもできます。 ●製品内部の残水を抜くための作動音がします。	28 -

必要なとき

故障かな?と思ったら

アフターサービス

その他

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
使用時に水はね(おつり)がある	●便器に臭気を遮断するための水たまりがあることが原因です。 →トイレットペーパーを浮かべておくと、多少は予防できます。	-
水を流すと、床下から「ビチャビチャ」音がする	●便器洗浄後に便器の水たまり(封水)を確保するための仕組みにより、排水管用で音がする場合があります。	-
水を流すと、「ゴボゴボッ」と音がする	●水が汚物と一緒に流れるときに、空気も同時に引っ張られるために出る音です。	-
便器まわりに黒いシミができる	●小便に含まれるアンモニアによって黒いシミが発生する場合があります。 →便器や床に跳ねた小便は、すぐにふき取ってください。	-
便器の内側に黒色やピンク色の汚れが付く	●空气中に浮遊しているカビの胞子や細菌が便器に付いた汚れを栄養源にして繁殖したものです。 →トイレ用中性洗剤(研磨剤なし)で掃除してください。	-
便器の表面に水滴が付く	●湿度が高く、水温と室温の差が大きいときに結露が発生します。 →かわいた布でふき取ってください。(防露便器でも室温と水温の差が15℃以上で室温の湿度が80%に達すると結露することがあります。)	-
便器洗浄してから約1分後に便器内に水が流れる	●「洗浄水量の切替方法」または「水たまり面が低下した場合の変更方法」の設定をしていませんか? ●施工時に洗浄水量を変えている可能性があります。	45,46 -
タンクに水がたまるまでの時間が長い	●止水栓が全開になっていますか? ●給水フィルター、給水フィルター付水抜栓が詰まっていますか? →フィルターを掃除してください。	13 36 37
手洗管から水が出ない(水の勢いが弱い)	●給水フィルターが詰まっていますか? →給水フィルターを掃除したあと、止水栓を全開にしてください。	-
便器洗浄後、給水ホースから「ヒュー」と音がする	●給水圧が高くなっている可能性があります。 →音が鳴らなくなるまで、止水栓を少し右に回してください。	-
便器洗浄後にドンと音がする	●給水止水時に配管内でウォーターハンマー(水撃作用)が発生しています。 →使用に支障がない程度に止水栓を閉め、水量を絞ってください。	-
便座に座ると便器内に風を感じる	●便器に汚れをつきにくくするため、便座に座ると便器内にプレミスト*1します。ミストが出るときに風を感じることがあります。 →「切」に変更することもできます。	28

*1 ZJ1・ZR1以外

修理を依頼する前に、「故障かな?と思ったら」(P.43～48)をご確認ください。

■保証書(55ページに記載してあります。)

- この説明書は保証書付です。必ず「取付店・販売店、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お取付日からウォシュレット部は1年間、便器部は2年間です。

■補修用性能部品の最低保有期間

- 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造切後ウォシュレット部6年、便器部10年となります。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

■部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

■保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名、品番(TCF...) → 便ふたの裏をご覧ください。
- お取付日 → 保証書をご覧ください。
- 訪問ご希望日

【お客様の個人情報のお取扱い】

お客様からお預りした個人情報は関連法令及び社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取扱いします。詳しくはTOTOホームページをご覧ください。

■保証期間経過後修理を依頼されるとき

- お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

■延長保証制度(有料)について

延長保証料金やお申込み方法などの詳細は、同梱のご案内チラシまたはTOTOホームページをご覧ください。

※一般家庭以外(事務所・店舗・病院など不特定多数の方が使用される場所)でのご使用の場合は、保証対象外のためお申込みできません。

延長保証制度に関するお問い合わせは、
TOTO(株)延長保証事務局 へお願いします。

TEL ☎ 0120-100514

受付時間：平日9:00～17:00
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

TOTOホームページ
<https://jp.toto.com>

定期点検のおすすめ

- 逆流防止装置は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。(水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。)機能部品は、お取付日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

安心・信頼のTOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ
ホームページ <http://www.tom-net.jp/>
TEL ☎ 0120-1010-05
FAX ☎ 0120-1010-02
受付：年中無休 受付時間：8:00～19:00
訪問修理：年中無休(一部地域を除く) 営業時間：9:00～18:00

定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

	日付
お取付日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金について【TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼の場合】

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。
標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。
ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

必要なとき

仕様

項目		ZJ2	ZJ1	ZR2	ZR1
定格電源		交流 100V 50 / 60Hz			
定格消費電力 (ヒーター付便器の場合)		320W (345W)			
区分*		貯湯式			
年間消費電力量**		163kWh / 年 (227kWh / 年)			
電源コード長さ		1.0m (漏電保護プラグ、アース線付)			
便器機能	便器洗浄水量	大 4.8L、小 3.6L、eco小 3.4L**5			
	給水方式	内蔵タンク貯水式			
	洗浄方式	トルネード洗浄			
	サイズ	エロンゲート			
	タンク構造	防露層付			
	凍結予防	流動方式	流動水量		
流動水量		45L / h**3			
ヒーター付		ヒーター容量			
便器方式		安全装置			
コード長さ		温度ヒューズ			
約 1.1m (コンセント付)					
ウォシュレット機能	洗浄装置	おしり洗浄	約 0.27 ~ 0.43L / min (水圧 0.2MPa のとき)		
		やわらか洗浄	約 0.27 ~ 0.43L / min (水圧 0.2MPa のとき)		
		ビデ洗浄	約 0.29 ~ 0.43L / min (水圧 0.2MPa のとき)		
		吐水量	温度調節範囲: 切、約 35 ~ 40℃		
	タンク容量	約 0.49L			
	ヒーター容量	250W			
	安全装置	温度ヒューズ、空焚き防止フロートスイッチ			
	逆流防止装置	パキュームブレーカー、逆止弁			
	暖房便座	表面温度	温度調節範囲: 切、約 28 ~ 36℃ (おまかせ節電時: 約 26℃)		
		ヒーター容量	50W		
		安全装置	温度ヒューズ		
	脱臭装置	方式	O ₂ 脱臭		
風量		標準モード: 約 0.09m ³ / min、パワーモード: 約 0.16m ³ / min			
消費電力		標準モード: 約 1.7W、パワーモード: 約 5.3W			
給水圧力	最低必要水圧: 0.05MPa (流動時)、最高水圧: 0.75MPa (静止時)				
給水温度	0 ~ 35℃				
周囲使用温度	0 ~ 40℃				
製品寸法	手洗い付	幅 383mm × 奥行 759mm × 高さ 968 mm**4	幅 383mm × 奥行 759mm × 高さ 978 mm**5		
	手洗いなし	幅 383mm × 奥行 759mm × 高さ 794 mm**4	幅 383mm × 奥行 759mm × 高さ 804 mm**5		
製品質量	手洗い付	約 35.7kg (ウォシュレット部約 9.5kg、便器部約 26.2kg**4)	約 35.5kg (ウォシュレット部約 9.3kg、便器部約 26.2kg**4)	約 38.7kg (ウォシュレット部約 9.5kg、便器部約 29.2kg**5)	約 38.5kg (ウォシュレット部約 9.3kg、便器部約 29.2kg**5)
		約 35.2kg (ウォシュレット部約 9.0kg、便器部約 26.2kg**4)	約 34.9kg (ウォシュレット部約 8.7kg、便器部約 26.2kg**4)	約 38.2kg (ウォシュレット部約 9.0kg、便器部約 29.2kg**5)	約 37.9kg (ウォシュレット部約 8.7kg、便器部約 29.2kg**5)
	手洗いなし	約 35.2kg (ウォシュレット部約 9.0kg、便器部約 26.2kg**4)	約 34.9kg (ウォシュレット部約 8.7kg、便器部約 26.2kg**4)	約 38.2kg (ウォシュレット部約 9.0kg、便器部約 29.2kg**5)	約 37.9kg (ウォシュレット部約 8.7kg、便器部約 29.2kg**5)
		約 35.2kg (ウォシュレット部約 9.0kg、便器部約 26.2kg**4)	約 34.9kg (ウォシュレット部約 8.7kg、便器部約 26.2kg**4)	約 38.2kg (ウォシュレット部約 9.0kg、便器部約 29.2kg**5)	約 37.9kg (ウォシュレット部約 8.7kg、便器部約 29.2kg**5)

※1 省エネ法 (2012 年度基準) の区分
 ※2 省エネ法 (2012 年度基準) に基づいた測定値、() 内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量
 ※3 水圧により、流動水量は変動します。
 ※4 床排水、排水口 200mm 便器の場合の寸法および質量です。
 ※5 床排水リモデール便器の場合の寸法および質量です。
 ※6 eco 小洗浄は ZJ1・ZR1 以外
 ●この製品は、日本国内専用製品です。

■抗菌 (※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接触れないと発揮されません。)

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これは JIS Z 2801 の抗菌性試験方法による試験を JNLA 認定試験所で実施し、その結果が JIS Z 2801 の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、めり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。			
	抗菌剤の種類	便器部: 無機系 ウォシュレット部: 無機系		
抗菌加工部位	抗菌加工・抗菌加工部位は、下表の通りです。			
	便器タイプ	便器部	ウォシュレット部	便器部
セフィオンテクト※	○	○	便器ボウル・上面	暖房便座、便ふた、ノズル、リモコン (表面シート・ボタン)
安全性	(一社) 日本建材・住宅設備産業協会基準により確認			
禁止事項	ウォシュレット部: 酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。			
取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。			

※ 陶器表面の凹凸を 100 万分の 1mm のナノレベルでツルツルにし、汚れが付きにくく、落ちやすい TOTO 独自の技術です。

重大事故防止のお願い

重大事故防止のためのお願い
温水洗浄便座は電気製品です
 故障したままのご使用や長年のご使用は、電子・電気部品が劣化し発煙発火の恐れがあります



定期的な点検をおすすめします

安心してご使用いただくため、定期的な点検 (有料) をおすすめします。また、長期間 (10 年以上) ご使用の温水洗浄便座は買い替えをご検討ください。販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。

故障したまま使わないでください

火災や感電、室内漏水の原因になります。異常に気づいたら、すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止し、販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。

温水洗浄便座・暖房便座を安全に使う3つのポイント

- 1 **まず自分で安全チェックを**
- 2 **異常があれば販売店、工事店またはメーカーにご連絡を**
- 3 **長期間お使いの製品は点検と買い替えを**

温水洗浄便座 セルフ安全チェックポイント

次のような症状は、火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、すぐに販売店、工事店またはメーカーへご連絡してください。

- 便座のゴム足が外れている、ガタつきがある
- 便座コードがねじれたり、便座で挟み込んだりしている
- 便座にひびや割れがある
- 便座が異常に熱いときや、冷たいときがある
- 製品から水漏れしている (内部の電子・電気部品が被水)
- 操作部のシールがめくれたり、ひび割れたりしている (内部の電子・電気部品が被水)
- 電源コードが熱くなっている
- 電源プラグの差込部が発熱・変色している

一般社団法人
 発行元: **日本レストルーム工業会**

http://www.sanitary-net.com/
 トイレナビ



一般社団法人
リビングアメニティ協会

必要なとき

交換部品 / 別売品

●仕様、品番などは、予告なく変更する場合があります。
希望小売価格などの詳細は、TOTOWeb ショップをご確認ください。
<http://www.toto.jp/ec/html/index.htm>



交換部品

■給水フィルター (P.37) ■給水フィルター付水抜栓 (P.36) ■便ふたクッション (P.11) ■便座クッション (P.11)



品番 TH66435R

品番 TCM1790

品番 TCM6918

品番 TCM1792

■脱臭カートリッジ (P.40) ■脱臭フィルター (P.35)



品番 TCM1788

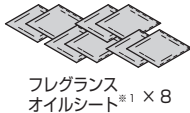
品番 TCM6827

別売品

■フレグランスセット

心地よい香りでトイレを演出
芳香剤を置かなくても、トイレを使うときだけ自動でほのかに香ります。

ケースを脱臭排気口 (P.11) に取り付けて、フレグランスオイルシート*1 を入れたトレーを差し込みます。



ケース

フレグランス
オイルシート*1 × 8



トレー
(フレグランス
後付けキット用)

トレー
(フレグランス)
機能付用)

※1 取り替えるときは、必ず専用のフレグランス
セットをお求めください。
交換の目安は約 30 日間です。
(一般家庭で標準的な使用条件にて使用の場合)

■フレグランストレー (フレグランス後付けキット用)



品番 TCM2085

■らくらくリモコン

※付属のリモコンとの併設が必要です。



品番 TCA338

■クッション (取付説明書付)

便ふたが窓枠・壁などに当たる
場合の、当たり音軽減に。



品番 TCA301

TOTO メンテナンス (株)TOTOWeb パーツセンター (裏表紙参照) でご購入の場合

■お届けについて

ご注文から 2 週間以内に宅配便でお届けします。
※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。
あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け
予定日をご連絡いたします。

■お支払いについて

お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。
送料につきましては、別途 TOTOWeb パーツセンターへお問い合わせください。

■返品・交換について

交換部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後 8 日以内に
TOTOWeb パーツセンターまでご返送ください。
送料は TOTOWeb パーツセンターが負担し商品を送付させていただきます。
お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後 8 日以内に
TOTOWeb パーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となり
ますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、
一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらか
じめご了承ください。

製品の安全使用 / ご愛用者登録

製品の長期使用に関する本体表示について

1 本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがある事を注意喚起するために、以下の内容の表示をウォシュレット本体に行っています。

- 製造年 (便ふたの裏面などに西暦 4 桁で表示しています。)
- 注意表記 (便ふたの裏面などに下記の表記を表示しています。)



【想定安全使用期間】10 年 (一般家庭用に設置された場合)
想定安全使用期間をこえてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

2 想定安全使用期間とは

一般家庭用に設置された温水洗浄便座において、標準的な使用条件の下で、適正な取り扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として、想定される期間です。無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

※一般家庭用以外 (事務所、病院等、不特定多数の方が使用される場所) に設置された場合は、使用条件により、想定安全使用期間よりも早い時期に劣化するおそれがあります。

3 標準的な使用条件

環境条件	電圧・周波数	AC100V 50/60Hz	機器の定格電圧 / 周波数による
	温度	20℃	JIS A4422 による
付加条件	給水温度・給水圧	15℃ 0.2MPa	JIS A4422 による
	定格負荷	製品仕様による 標準設置状態	JIS A4422 による
想定条件	4 人家族 (男性 2 人、女性 2 人) において、大便：1 回 / 日・人、小便男性：4 回 / 日・人、小便女性：4 回 / 日・人の使用回数で、一回ごとの洗浄便座機能の使用時間をそれぞれ 15 秒間とする		JIS A4422 による
取扱維持管理	取扱説明書に記載された通常の使用方法、お手入れ、点検・修理が行われている		

4 経年劣化とは

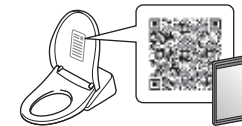
長期間にわたる使用や処置に伴い生じる劣化をいいます。

ご愛用者登録のお願い

末永くご愛用いただくためにお客様情報の登録をお願いいたします。

ご登録いただいたお客様情報は製品安全に関する大切なお知らせや、暮らしに役立つ情報の提供に利用させていただきます。なお、お客様の個人情報は当社プライバシーポリシーに基づいて適切に管理、取り扱いさせていただきます。詳細は TOTO ホームページをご覧ください。

登録のしかた



※表示位置は、機種により異なります。

対応の端末機器をお持ちの方は、商品からアクセスし、画面の案内に従って登録してください。

- ※複数台登録が可能です。
- ※通信料はお客様負担となります。

インターネットでも登録できます。

TOTO ホームページにアクセスし、お客様サポートの「製品のご登録」より画面の案内に従って登録してください。

※複数台登録が可能です。

TOTO ホームページ
<https://jp.toto.com>

登録に関するお問い合わせは、
TOTOWeb (株) ご愛用者登録相談室 へお願いします。

TEL ☎ 0120-55-1172

受付時間：平日 9:00 ~ 17:00

(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

定期的な点検

製品の長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故（火災、感電、やけど、けが、水漏れなど）を防止し、製品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客さま自身による以下の点検を年1回以上実施いただきますようお願いいたします。

ウォシュレット本体

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？
- 水漏れがありませんか？
- 正常に作動していますか？

タンク※1

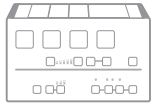
- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？

便ふた

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 正常に作動していますか？

リモコン

- 乾電池が破裂・液漏れしていませんか？



電源プラグ（目安：月1回）

- ほこりが付いていませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？

止水栓

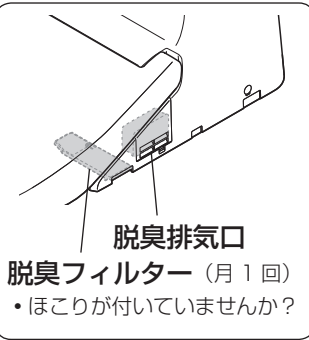
- 水漏れがありませんか？
- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありませんか？

電源コード

- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？

給水ホース

- 電源プラグに接触していませんか？
- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありませんか？
- 水漏れがありませんか？



脱臭排気口
脱臭フィルター（月1回）
• ほこりが付いていませんか？

便座

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？
- 正常に作動していますか？
- 便座クッションがはずれていませんか？

便器

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 水漏れがありませんか？

便器と床の間

- 水漏れがありませんか？

点検箇所	実施日（年・月・日）	実施日（年・月・日）	実施日（年・月・日）
ウォシュレット本体	/ /	/ /	/ /
リモコン	/ /	/ /	/ /
電源プラグ	/ /	/ /	/ /
電源コード	/ /	/ /	/ /
止水栓	/ /	/ /	/ /
給水ホース	/ /	/ /	/ /
便ふた	/ /	/ /	/ /

点検箇所	実施日（年・月・日）	実施日（年・月・日）	実施日（年・月・日）
脱臭フィルター	/ /	/ /	/ /
脱臭排気口	/ /	/ /	/ /
便座	/ /	/ /	/ /
便器	/ /	/ /	/ /
タンク※1	/ /	/ /	/ /
便器と床の間	/ /	/ /	/ /

※1 手洗い付のみ

TOTO

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理をご依頼ください。

<TOTOメンテナンス(株)修理受付センター>
〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング
TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02

お客様	おなまえ	様	取付店	
	〒		販売店	〒 TEL - -
	おところ		お取付日	年 月 日
対象商品	ウォシュレット一体形便器ZJ2・ZJ1 CES(TCF)9153型-CES(TCF)9152型-CES(TCF)9151型-CES(TCF)9150型 ウォシュレット一体形便器ZR2・ZR1 CES(TCF)9157型-CES(TCF)9156型-CES(TCF)9155型-CES(TCF)9154型		保証期間	便器部 >> お取付日から2年間 (防水機能※1: お取付日から5年間) ウォシュレット部 >> お取付日から1年間

※1 防水機能保証範囲例：便器陶器部の衝撃以外に自然に発生する割れ・ひびによる水漏れ

お客様へ

本書をお受け取りになるときに、お求めの取付店・販売店、扱者印、お取付日が記入されていることを確認してください。本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

無料修理規定

- 取扱説明書、施工説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご購入品などで本書に記入してある取付店・販売店に修理をご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内で多次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造、分解、破壊行為による故障および損傷
 - お取付後の移設などに起因する故障および損傷
 - 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する当該商品の不具合
 - ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸の製品内残留などによる不具合
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害（硫化水素ガス）、塩害、異常電圧による故障および損傷
 - 製品の凍結による故障および損傷
 - 指定以外の電源（電圧、周波数）、および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波による不具合
 - 指定以外の水質（水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水）の給水による不具合
 - 車輪、船舶などの移動体への搭載に使用された場合の故障および損傷
 - 駅、商業施設など使用回数の多い場所に設置された場合の摩耗劣化による不具合
 - ゴミかみや水あか固着による不具合
 - 乾電池などの消耗による不具合
 - 日常のお手入れ箇所（水抜栓やフィルターなど）のリングやパッキンなどの摩耗劣化による不具合
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお客様名、取付店・販売店、扱者印、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

5 本書は日本国内においてのみ有効です。

6 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

部品交換について

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。
※本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO(株)お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにお問い合わせください。

修理完了後にお渡しする修理伝票には修理内容を記載していますので、紛失しないよう大切に保管してください。

TOTO 株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室 TEL ☎0120-03-1010 FAX ☎0120-09-1010